

全国大学の学生国際交流に関する調査 / 2005年度

全調査項目の度数集計結果

<調査の概要>

1. 調査目的 日本留学政策の現状と可能性を探るための質問紙調査
具体的目的は、留学生の受け入れおよび日本人学生の海外派遣に関する各大学の実態と現在抱えている問題及び今後の留学施策の方針について調査すること。
2. 調査対象 母集団は日本全国の大学・大学院大学 717 校（平成 17 年度現在）
3. 調査方法 郵送法による質問紙調査。補足的にメールによる質問紙の配布及び回収を行った。
4. 調査時期 2005（平成 17）年 12 月。
但し、督促による補充調査は 2006（平成 18）年 3 月まで。
5. 有効回収数 最終的な有効回収数は 362 サンプル、有効回収率 50.5%
6. 調査主体 平成 17 年度文部科学省科学研究費補助金（基盤研究 B）
『日米豪の留学交流戦略の実態分析と中国の動向』（代表、横田雅弘）研究グループ
7. 調査協力 NPO 法人 JAFSA（国際教育交流協会）

<調査の結果>

Q1 プロフィール

Q1 (1) 回答大学名（順不同）

<有効サンプルとして分析対象にした 362 大学のリスト>

NO	回答大学リスト	種別	NO	回答大学リスト	種別	NO	回答大学リスト	種別
1	南九州大学	私立	31	大阪樟蔭女子大学	私立	61	星槎大学	私立
2	県立広島大学	公立	32	京都光華女子大学	私立	62	湘南工科大学	私立
3	西九州大学	私立	33	東北生活文化大学	私立	63	名桜大学	私立
4	東京聖栄大学	私立	34	沖縄大学	私立	64	中国学園大学	私立
5	東邦学園大学	私立	35	家政学院女子大学	私立	65	聖学院大学	私立
6	金城学院大学	私立	36	広島国際大学	私立	66	松山大学	私立
7	愛知学院大学	私立	37	会津大学	私立	67	尚綱大学	私立
8	京都ノートルダム女子大学	私立	38	日本文理大学	私立	68	大妻女子大学	私立
9	第一薬科大学	私立	39	国際医療福祉大学	私立	69	信州大学	国立
10	四条畷学園大	私立	40	茨城県立医療大学	公立	70	関西学院大学	私立
11	山形県立保健医療大学	公立	41	大阪学院大学	私立	71	名古屋市立大学	公立
12	京都文教大学	私立	42	杏林大学	私立	72	岡山大学	国立
13	札幌国際大学	私立	43	鹿児島純心女子	私立	73	東北化学園大	私立
14	昭和音楽大学	私立	44	徳島大学	国立	74	福岡県立大学	公立
15	愛知工科大学	私立	45	新潟医療福祉大	私立	75	白おつ大学	私立
16	共立薬科大学	私立	46	北海学園大学	私立	76	成安造形大学	私立
17	第一福祉大学	私立	47	富士大学	私立	77	愛知文教大学	私立
18	星城大学	私立	48	諏訪東京理科大	私立	78	下関市立大学	公立
19	文政芸術大学	私立	49	名古屋経済大学	私立	79	自治医科大学	私立
20	東海女子大学	私立	50	神戸女学院大学	私立	80	名古屋文理大学	私立
21	函館大学	私立	51	(不明)	.	81	大阪工業大学	私立
22	女子美術大学	私立	52	昭和大学	私立	82	北陸大学	私立
23	国土館大学	私立	53	奈良県立大学	公立	83	東北工業大学	私立
24	琉球大学	国立	54	東京情報大学	私立	84	千葉科学大学	私立
25	三重中京大学	私立	55	愛知学泉大学	私立	85	桜花学園大学	私立
26	明治鍼灸大学	私立	56	京都嵯峨芸術大	私立	86	大分県看護科学	公立
27	同志社大学	私立	57	筑波大学	国立	87	共愛学園前橋国際大学	私立
28	室蘭工業大学	国立	58	高知女子大学	公立	88	稚内北星学園大学	私立
29	東京国際大学	私立	59	呉大学	私立	89	第一経済大学	私立
30	相模女子大学	私立	60	天理大学	私立	90	藍野大学	私立

NO	回答大学リスト	種別
91	相愛大学	私立
92	金沢美術工芸大学	公立
93	川崎医科大学	私立
94	日本歯科大学	私立
95	岡山商科大学	私立
96	吉備国際大学	私立
97	豊橋創造大学	私立
98	福山女学園大学	私立
99	奈良大学	私立
100	新潟国際情報大学	私立
101	中京大学	私立
102	熊本県立大学	公立
103	上野学園大学	私立
104	山梨英和大学	私立
105	山梨県立看護大学	公立
106	新潟薬科大学	私立
107	藤女子大学	私立
108	北海道情報大学	私立
109	大阪女学院大学	私立
110	芦屋大学	私立
111	名古屋産業大学	私立
112	青山学院大学	私立
113	愛媛県立医療技術大学	公立
114	愛知県立看護大学	公立
115	新潟工科大学	私立
116	岐阜女子大学	私立
117	九州工業大学	国立
118	神戸国際大学	私立
119	九州産業大学	私立
120	山梨学院大学	私立

NO	回答大学リスト	種別
121	四国学院大学	私立
122	比治山大学	私立
123	大阪成蹊大学	私立
124	四天王寺国際仏教大学	私立
125	大谷大学	私立
126	秋田大学	国立
127	青森中央学院大	私立
128	名古屋学芸大学	私立
129	群馬県立女子	公立
130	神奈川県立保健福祉大学	公立
131	名古屋大学	国立
132	大阪経済大学	私立
133	北見工業大学	国立
134	跡見学園女子大学	私立
135	旭川大学	私立
136	名城大学	私立
137	弘前大学	国立
138	神戸大学	国立
139	高崎経済大学	公立
140	帯広畜産大学	国立
141	宇都宮大学	国立
142	愛知教育大学	国立
143	山口大学	国立
144	亜細亜大学	私立
145	産能大学	私立
146	京都産業大学	私立
147	山形大学	国立
148	山陽学園大学	私立
149	人間環境大学	私立
150	尚美学園大学	私立

NO	回答大学リスト	種別
151	国立音楽大学	私立
152	宮崎大学	国立
153	大阪府立大学	公立
154	滋賀県立大学	公立
155	群馬大学	国立
156	山梨大学	国立
157	龍谷大学	私立
158	東京成徳大学	私立
159	石巻専修大学	私立
160	石川県立大学	公立
161	福井大学	国立
162	熊本学園大学	私立
163	中村学園大学	私立
164	東和大学	私立
165	岐阜経済大学	私立
166	駿河台大学	私立
167	神戸薬科大学	私立
168	常磐会学園大学	私立
169	徳山大学	私立
170	八洲学園大学	私立
171	東京医科大学	私立
172	長崎総合科学大学	私立
173	昭和薬科大学	私立
174	和光大学	私立
175	東邦大学	私立
176	金沢医科大学	私立
177	東京純心女子大	私立
178	松本歯科大学	私立
179	清泉女子大学	私立
180	(不明)	

NO	回答大学リスト	種別
181	宇部フロンティア大学	私立
182	島根県立大学	公立
183	日本女子大学	私立
184	香川大学	国立
185	聖カタリナ大学	私立
186	群馬パース大学	私立
187	東京医療保健大	私立
188	武蔵野美術大学	私立
189	日本医科大学	私立
190	京都工芸繊維大	国立
191	流通科学大学	私立
192	静岡産業大学	私立
193	高野山大学	私立
194	武庫川女子大学	私立
195	福岡歯科大学	私立
196	立命館アジア太	私立
197	神戸松蔭女子学	私立
198	富山県立大学	公立
199	千葉工業大学	私立
200	大阪体育大学	私立
201	高知大学	国立
202	多摩美術大学	私立
203	神戸山手大学	私立
204	藤田保健衛生大学	私立
205	英知大学	私立
206	桐朋学園大学	私立
207	東京家政大学	私立
208	立命館大学	私立
209	千葉経済大学	私立
210	北海道医療大学	私立

NO	回答大学リスト	種別
211	静岡県立大学	公立
212	釧路公立大学	公立
213	日本大学	私立
214	関西医科大学	私立
215	甲南大学	私立
216	新潟大学	国立
217	大阪産業大学	私立
218	広島工業大学	私立
219	獨協医科大学	私立
220	岐阜大学	国立
221	桜美林大学	私立
222	駒澤女子大学	私立
223	武蔵大学	私立
224	秋田県立大学	公立
225	高知工科大学	私立
226	横浜国立大学	国立
227	神奈川大学	私立
228	松山東雲女子大学	私立
229	種智院大学	私立
230	東京電機大学	私立
231	兵庫県立大学	公立
232	岩手県立大学	公立
233	聖心女子大学	私立
234	青森県立保健大学	公立
235	東海大学	私立
236	京都橘大学	私立
237	豊橋技術科学大学	国立
238	三重大学	国立
239	明治大学	私立
240	摂南大学	私立

NO	回答大学リスト	種別
241	宮城教育大学	国立
242	富山国際大学	私立
243	仁愛大学	私立
244	長崎県立大学	公立
245	長浜バイオ大学	私立
246	広島経済大学	私立
247	お茶の水女子大学	国立
248	清泉女学院大学	私立
249	宮崎公立大学	公立
250	大正大学	私立
251	札幌大学	私立
252	北星学園大学	私立
253	立正大学	私立
254	新潟産業大学	私立
255	愛知産業大学	私立
256	沖縄県立看護大学	公立
257	北海道工業大学	私立
258	エリザベト音楽大学	私立
259	武蔵野大学	私立
260	静岡福祉大学	私立
261	奈良教育大学	国立
262	東京工芸大学	私立
263	大阪市立大学	公立
264	学習院女子大学	私立
265	石川県立看護大学	公立
266	福岡工業大学	私立
267	法政大学	私立
268	神戸学院大学	私立
269	東京芸術大学	国立
270	公立ほこだて未来大学	公立

NO	回答大学リスト	種別
271	明海大学	私立
272	東洋英和女学院大学	私立
273	津田塾大学	私立
274	熊本大学	国立
275	共立女子大学	私立
276	恵泉女学園大学	私立
277	名古屋工業大学	国立
278	昭和薬科大学	私立
279	姫路獨協大学	私立
280	東京薬科大学	私立
281	宮城大学	公立
282	札幌学院大学	私立
283	静岡文化芸術大学	私立
284	愛知大学	私立
285	大阪教育大学	国立
286	桐蔭横浜大学	私立
287	仙台大学	私立
288	大分大学	国立
289	北陸先端科学技術大学院大学	私立
290	明治学院大学	私立
291	愛知淑徳大学	私立
292	鹿屋体育大学	国立
293	東京学芸大学	国立
294	宮崎県立看護大学	公立
295	福島大学	国立
296	東京医科歯科大学	国立
297	流通経済大学	私立
298	大阪大学	国立
299	和歌山大学	国立
300	京都大学	国立

NO	回答大学リスト	種別
301	西南学院大学	私立
302	奈良女子大学	国立
303	駒澤大学	私立
304	県立長崎シーボルト大学	公立
305	聖和大学	私立
306	沖縄県立芸術大学	公立
307	東京女子館大学	私立
308	京都市立芸術大学	公立
309	上越教育大学	国立
310	兵庫医科大学	私立
311	大阪府立看護大学	公立
312	大阪青山大学	私立
313	埼玉県立大学	公立
314	広島大学	国立
315	県立広島大学	公立
316	県立広島女子大学	公立
317	麗澤大学	私立
318	滋賀大学	国立
319	東北福祉大学	私立
320	清和大学	私立
321	静岡大学	国立
322	兵庫教育大学	国立
323	長岡技術科学大学	国立
324	鹿児島大学	国立
325	玉川大学	私立
326	長崎外国語大学	私立
327	東京女子大学	私立
328	神田外語大学	私立
329	岩手大学	国立
330	獨協大学	私立

NO	回答大学リスト	種別
331	近畿大学	私立
332	東洋大学	私立
333	慶応義塾大学	私立
334	福岡女学院大学	私立
335	鳥取大学	国立
336	早稲田大学	私立
337	横浜市立大学	公立
338	神戸大学	国立
339	一橋大学	国立
340	國學院大学	私立
341	北海道教育大学	国立
342	千葉大学	国立
343	関西大学	私立
344	国際教養大学	公立
345	国際基督教大学	私立
346	東京外国語大学	国立
347	立教大学	私立
348	金沢大学	国立
349	東亜大学	私立
350	北海道大学	国立
351	拓殖大学	私立
352	徳島文理大学	私立
353	都留文科大学	公立
354	北九州市立大学	公立
355	中央大学	私立
356	神戸市外国語大学	公立
357	東京大学	国立
358	四国大学	私立
359	上智大学	私立
360	大阪外国語大学	国立
361	尾道大学	私立
362	九州大学	国立

Q1 (2) 大学の創立年

q12 創立年4区分

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	-1946年	88	24.3	24.3
	1947-79年	149	41.2	65.5
	1980-02年	104	28.7	94.2
	2003年-	21	5.8	100.0
	合計	362	100.0	100.0

Q1 (3) 在籍学生総数

q13 総学生数4区分

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	-999人	92	25.4	25.4
	1000-2999人	108	29.8	55.2
	3000-9999人	111	30.7	85.9
	10000人-	51	14.1	100.0
	合計	362	100.0	100.0

Q1 (4) 在籍留学生総数

q14 留学生数5区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	-9人	110	30.4	30.5	30.5
	10-49人	62	17.1	17.2	47.6
	50-99人	47	13.0	13.0	60.7
	100-299人	82	22.7	22.7	83.4
	300人-	60	16.6	16.6	100.0
	合計	361	99.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.3		
合計		362	100.0		

Q1 (5) 1 課程別在籍学生数／学部課程

q151 学部学生数5区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	-999人	106	29.3	29.3	29.3
	1000-2999人	108	29.8	29.8	59.1
	3000-4999人	52	14.4	14.4	73.5
	5000-9999人	56	15.5	15.5	89.0
	10000人-	40	11.0	11.0	100.0
	合計	362	100.0	100.0	

Q1 (5) 2 課程別在籍学生数／大学院課程

q152 院生数5区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	-49人	148	40.9	40.9	40.9
	50-99人	47	13.0	13.0	53.9
	100-299人	61	16.9	16.9	70.7
	300-999人	55	15.2	15.2	85.9
	1000人-	51	14.1	14.1	100.0
	合計	362	100.0	100.0	

Q1 (6) 1 課程別留学生数／学部課程

q161 学部留学生数5区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	-9人	141	39.0	39.0	39.0
	10-49人	63	17.4	17.4	56.4
	50-99人	54	14.9	14.9	71.3
	100-299人	65	18.0	18.0	89.2
	300人-	39	10.8	10.8	100.0
	合計	362	100.0	100.0	

Q1 (6) 1 課程別留学生数／大学院博士前期（修士）課程（正規生）

q162 修士(前期)留学生数5区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	131	36.2	36.2	36.2
	1-9人	83	22.9	22.9	59.1
	10-49人	77	21.3	21.3	80.4
	50-99人	44	12.2	12.2	92.5
	100人-	27	7.5	7.5	100.0
	合計	362	100.0	100.0	

Q1 (6) 2 課程別留学生数／大学院博士後期（博士）課程（正規生）

q163 博士(後期)留学生数5区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	176	48.6	48.8	48.8
	1-9人	83	22.9	23.0	71.7
	10-49人	58	16.0	16.1	87.8
	50-99人	19	5.2	5.3	93.1
	100人-	25	6.9	6.9	100.0
	合計	361	99.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.3		
	合計	362	100.0		

Q1 (6) 4 課程別留学生数／研究生

q164 研究生留学生3区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	190	52.5	52.5	52.5
	1-9人	94	26.0	26.0	78.5
	10人-	78	21.5	21.5	100.0
	合計	362	100.0	100.0	

Q1 (6) 5 課程別留学生数／交換留学生（学部課程）

q165 学部交換留学生4区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	187	51.7	51.8	51.8
	1-9人	93	25.7	25.8	77.6
	10-29人	52	14.4	14.4	92.0
	30人-	29	8.0	8.0	100.0
	合計	361	99.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.3		
	合計	362	100.0		

Q1 (6) 6 課程別留学生数／交換留学生（大学院課程）

q166 大学院交換留学生3区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	274	75.7	75.9	75.9
	1-4人	64	17.7	17.7	93.6
	5-9人	23	6.4	6.4	100.0
	合計	361	99.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.3		
合計		362	100.0		

Q1 (6) 5+6 課程別留学生数／交換留学生（学部課程＋大学院課程）

q165+66 課程別留学生数／交換留学生(学部＋院)5区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	175	48.3	48.6	48.6
	1-4人	61	16.9	16.9	65.6
	5-9人	38	10.5	10.6	76.1
	10-19人	36	9.9	10.0	86.1
	20人-	50	13.8	13.9	100.0
	合計	360	99.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	2	.6		
合計		362	100.0		

Q1 (6) 7 課程別留学生数／日本語別科等予備教育課程

q167 日本語別科3区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	306	84.5	85.2	85.2
	1-9人	16	4.4	4.5	89.7
	10人-	37	10.2	10.3	100.0
	合計	359	99.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	3	.8		
合計		362	100.0		

Q1 (7) 出身国・地域別留学生数

q171 留学生出身地域(中国)区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	56	15.5	15.5	15.5
	1-9人	77	21.3	21.3	36.7
	10-29人	46	12.7	12.7	49.4
	30-99人	68	18.8	18.8	68.2
	100-299人	72	19.9	19.9	88.1
	300人-	43	11.9	11.9	100.0
	合計	362	100.0	100.0	

q172 留学生出身地域(韓国)区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	114	31.5	31.8	31.8
	1-9人	116	32.0	32.4	64.2
	10-29人	64	17.7	17.9	82.1
	30-49人	25	6.9	7.0	89.1
	50人-	39	10.8	10.9	100.0
	合計	358	98.9	100.0	
欠損値	システム欠損値	4	1.1		
合計		362	100.0		

q173 留学生出身地域(インドネシア)区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	263	72.7	72.7	72.7
	1-9人	70	19.3	19.3	92.0
	10-29人	19	5.2	5.2	97.2
	30人-	10	2.8	2.8	100.0
	合計	362	100.0	100.0	

q174 留学生の出身地域(米国)区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	259	71.5	71.5	71.5
	1-9人	76	21.0	21.0	92.5
	10-29人	18	5.0	5.0	97.5
	30人-	9	2.5	2.5	100.0
	合計	362	100.0	100.0	

q175 留学生出身地域(英国)区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	291	80.4	80.4	80.4
	1-9人	65	18.0	18.0	98.3
	10人-	6	1.7	1.7	100.0
	合計	362	100.0	100.0	

q176 留学生出身地域(独国)区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	294	81.2	81.2	81.2
	1-4人	50	13.8	13.8	95.0
	5人-	18	5.0	5.0	100.0
	合計	362	100.0	100.0	

q177 留学生出身地域(仏国)区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	255	70.4	70.6	70.6
	1-4人	86	23.8	23.8	94.5
	5人-	20	5.5	5.5	100.0
	合計	361	99.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.3		
合計		362	100.0		

q178 留学生出身地域(豪州)区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	275	76.0	76.0	76.0
	1-4人	74	20.4	20.4	96.4
	5人-	13	3.6	3.6	100.0
	合計	362	100.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.3		
合計		362	100.0		

q179 留学生出身地域(カナダ)区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	302	83.4	83.7	83.7
	1-4人	48	13.3	13.3	97.0
	5人-	11	3.0	3.0	100.0
	合計	361	99.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.3		
合計		362	100.0		

q1710 留学生出身地域(マレーシア)区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	252	69.6	69.6	69.6
	1-9人	63	17.4	17.4	87.0
	10-29人	37	10.2	10.2	97.2
	30人-	10	2.8	2.8	100.0
	合計	362	100.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.3		
合計		362	100.0		

q1711 留学生出身地域(タイ)区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	241	66.6	66.8	66.8
	1-9人	94	26.0	26.0	92.8
	10-29人	17	4.7	4.7	97.5
	30人-	9	2.5	2.5	100.0
	合計	361	99.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.3		
合計		362	100.0		

q1712 留学生出身地域(ベトナム)区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	242	66.9	66.9	66.9
	1-9人	96	26.5	26.5	93.4
	10-29人	15	4.1	4.1	97.5
	30人-	9	2.5	2.5	100.0
	合計	362	100.0	100.0	

q1713 留学生出身地域(インドネシア)区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	263	72.7	72.7	72.7
	1-9人	70	19.3	19.3	92.0
	10-29人	19	5.2	5.2	97.2
	30人-	10	2.8	2.8	100.0
	合計	362	100.0	100.0	

q1714 留学生出身地域(バングラディッシュ)区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	267	73.8	74.0	74.0
	1-9人	64	17.7	17.7	91.7
	10人-	30	8.3	8.3	100.0
	合計	361	99.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.3		
合計		362	100.0		

q1715 留学生出身地域(モンゴル)区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	260	71.8	71.8	71.8
	1-9人	84	23.2	23.2	95.0
	10人-	18	5.0	5.0	100.0
	合計	362	100.0	100.0	

q1716 留学生出身地域(その他)区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	164	45.3	45.4	45.4
	1-9人	110	30.4	30.5	75.9
	10-29人	51	14.1	14.1	90.0
	30人-	21	5.8	5.8	95.8
	5.00	15	4.1	4.2	100.0
	合計	361	99.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.3		
合計		362	100.0		

Q1 (8) 経費支弁別留学生数

q181 国費留学生4区分

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効 0人	185	51.1	51.1	51.1
1-9人	89	24.6	24.6	75.7
10-29人	39	10.8	10.8	86.5
30人-	49	13.5	13.5	100.0
合計	362	100.0	100.0	

q182 外国政府派遣留学生区分

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効 0人	294	81.2	81.2	81.2
1-9人	29	8.0	8.0	89.2
10-29人	30	8.3	8.3	97.5
30人-	9	2.5	2.5	100.0
合計	362	100.0	100.0	

q183 私費留学生区分

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効 0人	51	14.1	14.1	14.1
1-49人	68	18.8	18.8	32.9
50-99人	67	18.5	18.5	51.4
100-299人	45	12.4	12.4	63.8
300人-	82	22.7	22.7	86.5
6.00	49	13.5	13.5	100.0
合計	362	100.0	100.0	

Q2 (7) 貴大学の国際化に対する対応について

q27a 国際化実施度数(4区分/40項目中)

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効 1-4個	100	27.6	30.1	30.1
5-9個	75	20.7	22.6	52.7
10-19個	122	33.7	36.7	89.5
20個-	35	9.7	10.5	100.0
合計	332	91.7	100.0	
欠損値 システム欠損値	30	8.3		
合計	362	100.0		

Q27a 国際化の実施の有無 (MA)

	Name	Count	Pct of Responses	Pct of Cases
Q2. 1実施/留学生受入れ	Q2. 7A1	296	8.0	92.8
Q2. 2実施/交換留学制度	Q2. 7A2	230	6.2	72.1
Q2. 3実施/語学研修等	Q2. 7A3	206	5.6	64.6
Q2. 4実施/短期研修等	Q2. 7A4	81	2.2	25.4
Q2. 5実施/二重学位	Q2. 7A5	29	.8	9.1

Q2. 6実施/英語による講義	Q2. 7A6	118	3.2	37.0
Q2. 7実施/英語による課程	Q2. 7A7	44	1.2	13.8
Q2. 8実施/英語短プロ等	Q2. 7A8	58	1.6	18.2
Q2. 9実施/TOEFL講座等	Q2. 7A9	171	4.6	53.6
Q2. 10実施/留学生就職支援	Q2. 7A10	94	2.5	29.5
Q2. 11実施/留学必修の学科等	Q2. 7A11	29	.8	9.1
Q2. 12実施/国際性重視の学科	Q2. 7A12	118	3.2	37.0
Q2. 13実施/海外教育の自校提供	Q2. 7A13	9	.2	2.8
Q2. 14実施/自校教育の海外提供	Q2. 7A14	8	.2	2.5
Q2. 15実施/海外キャンパス	Q2. 7A15	8	.2	2.5
Q2. 16実施/図書・情報の多言語化	Q2. 7A16	43	1.2	13.5
Q2. 17実施/教務・学生の多言語化	Q2. 7A17	47	1.3	14.7
Q2. 18実施/学内文書の多言語化	Q2. 7A18	25	.7	7.8
Q2. 19実施/国際協力事業への参加	Q2. 7A19	58	1.6	18.2
Q2. 20実施/国際会議の開催	Q2. 7A20	136	3.7	42.6
Q2. 21実施/国際交流部署の設置	Q2. 7A21	179	4.8	56.1
Q2. 22実施/海外学術交流・共同研究	Q2. 7A22	190	5.1	59.6
Q2. 23実施/教員の海外派遣支援	Q2. 7A23	123	3.3	38.6
Q2. 24実施/外国人教員の採用	Q2. 7A24	251	6.8	78.7
Q2. 25実施/外国人教員の生活支援	Q2. 7A25	90	2.4	28.2
Q2. 26実施/外国人用宿舍設置	Q2. 7A26	140	3.8	43.9
Q2. 27実施/外国人の地域連携支援	Q2. 7A27	58	1.6	18.2
Q2. 28実施/国際交流専門職員の採用	Q2. 7A28	18	.5	5.6
Q2. 29実施/外国人職員の採用	Q2. 7A29	52	1.4	16.3
Q2. 30実施/外国人のカウンセリング	Q2. 7A30	57	1.5	17.9
Q2. 31実施/職員のための外国語講座	Q2. 7A31	45	1.2	14.1
Q2. 32実施/職員の国際交流研修派遣	Q2. 7A32	175	4.7	54.9
Q2. 33実施/職員の海外研修プログラム	Q2. 7A33	72	1.9	22.6
Q2. 34実施/ネットによる海外広報	Q2. 7A34	158	4.3	49.5
Q2. 35実施/国際化のための明確なビジョン	Q2. 7A35	72	1.9	22.6
Q2. 36実施/大学国際化のための評価制度	Q2. 7A36	28	.8	8.8
Q2. 37実施/国際的コンソシアムへの参加	Q2. 7A37	50	1.4	15.7
Q2. 38実施/海外拠点の設置	Q2. 7A38	42	1.1	13.2
Q2. 39実施/帰国留学生のネットワーク	Q2. 7A39	42	1.1	13.2
Q2. 40実施/全学的推進組織の設置	Q2. 7A40	48	1.3	15.0
Q2. 41実施/その他	Q2. 7A41	3	.1	.9
		-----	-----	-----
Total responses		3701	100.0	1160.2

43 missing cases; 319 valid cases

Q27b 国際化各項目の重要度

q27b1 重要度(留学生受入れ)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	4	1.1	1.2	1.2
	あまり重要でない	6	1.7	1.8	2.9
	どちらとも	42	11.6	12.3	15.2
	少し重要	91	25.1	26.6	41.8
	大変重要	199	55.0	58.2	100.0
	合計	342	94.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	20	5.5		
合計		362	100.0		

q27b2 重要度(交換留学制度)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	2	.6	.6	.6
	あまり重要でない	9	2.5	2.6	3.2
	どちらとも	43	11.9	12.6	15.8
	少し重要	84	23.2	24.6	40.4
	大変重要	203	56.1	59.4	99.7
	55.00	1	.3	.3	100.0
	合計	342	94.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	20	5.5		
	合計	362	100.0		

q27b3 重要度(語学研修等)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	7	1.9	2.1	2.1
	あまり重要でない	7	1.9	2.1	4.2
	どちらとも	55	15.2	16.4	20.5
	少し重要	108	29.8	32.1	52.7
	大変重要	159	43.9	47.3	100.0
	合計	336	92.8	100.0	
欠損値	システム欠損値	26	7.2		
	合計	362	100.0		

q27b4 重要度(語学研修等)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	17	4.7	5.2	5.2
	あまり重要でない	31	8.6	9.5	14.6
	どちらとも	120	33.1	36.6	51.2
	少し重要	94	26.0	28.7	79.9
	大変重要	66	18.2	20.1	100.0
	合計	328	90.6	100.0	
欠損値	システム欠損値	34	9.4		
	合計	362	100.0		

q27b5 重要度(短期研修等)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	16	4.4	4.9	4.9
	あまり重要でない	24	6.6	7.4	12.3
	どちらとも	159	43.9	48.9	61.2
	少し重要	78	21.5	24.0	85.2
	大変重要	48	13.3	14.8	100.0
	合計	325	89.8	100.0	
欠損値	システム欠損値	37	10.2		
	合計	362	100.0		

q27b6 重要度(英語による講義)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	8	2.2	2.4	2.4
	あまり重要でない	26	7.2	7.9	10.4
	どちらとも	89	24.6	27.1	37.5
	少し重要	108	29.8	32.9	70.4
	大変重要	97	26.8	29.6	100.0
	合計	328	90.6	100.0	
欠損値	システム欠損値	34	9.4		
合計		362	100.0		

q27b7 重要度(英語による課程)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	29	8.0	9.0	9.0
	あまり重要でない	44	12.2	13.7	22.7
	どちらとも	145	40.1	45.0	67.7
	少し重要	61	16.9	18.9	86.6
	大変重要	43	11.9	13.4	100.0
	合計	322	89.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	40	11.0		
合計		362	100.0		

q27b8 重要度(英語短プロ等)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	20	5.5	6.1	6.1
	あまり重要でない	36	9.9	11.0	17.1
	どちらとも	121	33.4	37.0	54.1
	少し重要	86	23.8	26.3	80.4
	大変重要	64	17.7	19.6	100.0
	合計	327	90.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	35	9.7		
合計		362	100.0		

q27b9 重要度(TOEFL講座等)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	3	.8	.9	.9
	あまり重要でない	4	1.1	1.2	2.1
	どちらとも	41	11.3	12.2	14.3
	少し重要	117	32.3	34.8	49.1
	大変重要	170	47.0	50.6	99.7
	74.00	1	.3	.3	100.0
合計	336	92.8	100.0		
欠損値	システム欠損値	26	7.2		
合計		362	100.0		

q27b10 重要度(留学生就職支援等)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	9	2.5	2.7	2.7
	あまり重要でない	24	6.6	7.3	10.0
	どちらとも	100	27.6	30.2	40.2
	少し重要	114	31.5	34.4	74.6
	大変重要	84	23.2	25.4	100.0
	合計	331	91.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	31	8.6		
合計		362	100.0		

q27b11 重要度(留学必修の学科等)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	26	7.2	7.9	7.9
	あまり重要でない	32	8.8	9.8	17.7
	どちらとも	138	38.1	42.1	59.8
	少し重要	76	21.0	23.2	82.9
	大変重要	56	15.5	17.1	100.0
	合計	328	90.6	100.0	
欠損値	システム欠損値	34	9.4		
合計		362	100.0		

q27b12 重要度(国際性重視の学科)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	17	4.7	5.2	5.2
	あまり重要でない	17	4.7	5.2	10.3
	どちらとも	91	25.1	27.6	37.9
	少し重要	81	22.4	24.5	62.4
	大変重要	124	34.3	37.6	100.0
	合計	330	91.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	32	8.8		
合計		362	100.0		

q27b13 重要度(海外教育の提供)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	24	6.6	7.3	7.3
	あまり重要でない	47	13.0	14.2	21.5
	どちらとも	163	45.0	49.4	70.9
	少し重要	68	18.8	20.6	91.5
	大変重要	28	7.7	8.5	100.0
	合計	330	91.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	32	8.8		
合計		362	100.0		

q27b14 重要度(自校教育の提供)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	25	6.9	7.7	7.7
	あまり重要でない	49	13.5	15.0	22.7
	どちらとも	170	47.0	52.1	74.8
	少し重要	56	15.5	17.2	92.0
	大変重要	26	7.2	8.0	100.0
	合計	326	90.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	36	9.9		
合計		362	100.0		

q27b15 重要度(海外キャンパス)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	50	13.8	15.3	15.3
	あまり重要でない	64	17.7	19.6	35.0
	どちらとも	152	42.0	46.6	81.6
	少し重要	45	12.4	13.8	95.4
	大変重要	15	4.1	4.6	100.0
	合計	326	90.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	36	9.9		
合計		362	100.0		

q27b16 重要度(図書・情報の多言語化)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	8	2.2	2.4	2.4
	あまり重要でない	30	8.3	9.1	11.6
	どちらとも	113	31.2	34.5	46.0
	少し重要	114	31.5	34.8	80.8
	大変重要	63	17.4	19.2	100.0
	合計	328	90.6	100.0	
欠損値	システム欠損値	34	9.4		
合計		362	100.0		

q27b17 重要度(教務・学生の多言語化)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	10	2.8	3.0	3.0
	あまり重要でない	31	8.6	9.3	12.3
	どちらとも	101	27.9	30.3	42.6
	少し重要	130	35.9	39.0	81.7
	大変重要	61	16.9	18.3	100.0
	合計	333	92.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	29	8.0		
合計		362	100.0		

q27b18 重要度(学内文書の多言語化)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	20	5.5	6.1	6.1
	あまり重要でない	56	15.5	17.1	23.2
	どちらとも	131	36.2	39.9	63.1
	少し重要	79	21.8	24.1	87.2
	大変重要	42	11.6	12.8	100.0
	合計	328	90.6	100.0	
欠損値	システム欠損値	34	9.4		
合計		362	100.0		

q27b19 重要度(国際協力事業への参加)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	8	2.2	2.4	2.4
	あまり重要でない	22	6.1	6.6	9.0
	どちらとも	117	32.3	35.2	44.3
	少し重要	105	29.0	31.6	75.9
	大変重要	80	22.1	24.1	100.0
	合計	332	91.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	30	8.3		
合計		362	100.0		

q27b20 重要度(国際会議の開催)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	10	2.8	3.0	3.0
	あまり重要でない	11	3.0	3.3	6.3
	どちらとも	100	27.6	29.9	36.1
	少し重要	113	31.2	33.7	69.9
	大変重要	101	27.9	30.1	100.0
	合計	335	92.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	27	7.5		
合計		362	100.0		

q27b21 重要度(国際交流部門の設置)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	5	1.4	1.5	1.5
	あまり重要でない	9	2.5	2.6	4.1
	どちらとも	41	11.3	12.1	16.2
	少し重要	86	23.8	25.3	41.5
	大変重要	199	55.0	58.5	100.0
	合計	340	93.9	100.0	
欠損値	システム欠損値	22	6.1		
合計		362	100.0		

q27b22 重要度(海外学術交流・共同研究)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	3	.8	.9	.9
	あまり重要でない	1	.3	.3	1.2
	どちらとも	51	14.1	15.2	16.4
	少し重要	105	29.0	31.3	47.8
	大変重要	175	48.3	52.2	100.0
	合計	335	92.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	27	7.5		
合計		362	100.0		

q27b23 重要度(教員の海外派遣支援)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	4	1.1	1.2	1.2
	あまり重要でない	5	1.4	1.5	2.7
	どちらとも	76	21.0	22.9	25.6
	少し重要	119	32.9	35.8	61.4
	大変重要	128	35.4	38.6	100.0
	合計	332	91.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	30	8.3		
合計		362	100.0		

q27b24 重要度(外国人教員の採用)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	2	.6	.6	.6
	あまり重要でない	6	1.7	1.8	2.3
	どちらとも	63	17.4	18.5	20.8
	少し重要	128	35.4	37.5	58.4
	大変重要	142	39.2	41.6	100.0
	合計	341	94.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	21	5.8		
合計		362	100.0		

q27b25 重要度(外国人教員の生活支援)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	8	2.2	2.5	2.5
	あまり重要でない	13	3.6	4.0	6.5
	どちらとも	133	36.7	41.0	47.5
	少し重要	115	31.8	35.5	83.0
	大変重要	55	15.2	17.0	100.0
	合計	324	89.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	38	10.5		
合計		362	100.0		

q27b26 重要度(外国人用宿舍)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	11	3.0	3.3	3.3
	あまり重要でない	23	6.4	6.9	10.2
	どちらとも	92	25.4	27.6	37.8
	少し重要	91	25.1	27.3	65.2
	大変重要	116	32.0	34.8	100.0
	合計	333	92.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	29	8.0		
合計		362	100.0		

q27b27 重要度(外国人の地域連携支援)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	10	2.8	3.0	3.0
	あまり重要でない	18	5.0	5.4	8.4
	どちらとも	106	29.3	31.9	40.4
	少し重要	129	35.6	38.9	79.2
	大変重要	69	19.1	20.8	100.0
	合計	332	91.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	30	8.3		
合計		362	100.0		

q27b28 重要度(国際交流専門職の育成)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	9	2.5	2.8	2.8
	あまり重要でない	13	3.6	4.0	6.7
	どちらとも	94	26.0	28.8	35.6
	少し重要	108	29.8	33.1	68.7
	大変重要	102	28.2	31.3	100.0
	合計	326	90.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	36	9.9		
合計		362	100.0		

q27b29 重要度(外国人職員の採用)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	14	3.9	4.2	4.2
	あまり重要でない	29	8.0	8.8	13.0
	どちらとも	143	39.5	43.2	56.2
	少し重要	101	27.9	30.5	86.7
	大変重要	44	12.2	13.3	100.0
	合計	331	91.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	31	8.6		
合計		362	100.0		

q27b30 重要度(外国人専門カウンセリング)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	10	2.8	3.0	3.0
	あまり重要でない	22	6.1	6.7	9.7
	どちらとも	113	31.2	34.2	43.9
	少し重要	105	29.0	31.8	75.8
	大変重要	80	22.1	24.2	100.0
	合計	330	91.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	32	8.8		
合計		362	100.0		

q27b31 重要度(職員のための外国語講座)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	12	3.3	3.6	3.6
	あまり重要でない	24	6.6	7.3	10.9
	どちらとも	122	33.7	37.0	47.9
	少し重要	117	32.3	35.5	83.3
	大変重要	55	15.2	16.7	100.0
	合計	330	91.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	32	8.8		
合計		362	100.0		

q27b32 重要度(職員の国際交流研修派遣)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	6	1.7	1.8	1.8
	あまり重要でない	8	2.2	2.4	4.2
	どちらとも	65	18.0	19.3	23.4
	少し重要	142	39.2	42.1	65.6
	大変重要	116	32.0	34.4	100.0
	合計	337	93.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	25	6.9		
合計		362	100.0		

q27b33 重要度(職員の海外研修プログラム)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	6	1.7	1.8	1.8
	あまり重要でない	18	5.0	5.4	7.3
	どちらとも	117	32.3	35.3	42.6
	少し重要	107	29.6	32.3	74.9
	大変重要	83	22.9	25.1	100.0
	合計	331	91.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	31	8.6		
合計		362	100.0		

q27b34 重要度(ネットによる海外広報)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	3	.8	.9	.9
	あまり重要でない	11	3.0	3.2	4.1
	どちらとも	66	18.2	19.5	23.6
	少し重要	90	24.9	26.5	50.1
	大変重要	169	46.7	49.9	100.0
	合計	339	93.6	100.0	
欠損値	システム欠損値	23	6.4		
合計		362	100.0		

q27b35 重要度(大学国際化の明確なビジョン)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	2	.6	.6	.6
	あまり重要でない	7	1.9	2.1	2.7
	どちらとも	63	17.4	19.0	21.8
	少し重要	74	20.4	22.4	44.1
	大変重要	185	51.1	55.9	100.0
	合計	331	91.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	31	8.6		
合計		362	100.0		

q27b36 重要度(大学国際化の評価制度)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	6	1.7	1.8	1.8
	あまり重要でない	10	2.8	3.1	4.9
	どちらとも	116	32.0	35.5	40.4
	少し重要	94	26.0	28.7	69.1
	大変重要	101	27.9	30.9	100.0
	合計	327	90.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	35	9.7		
合計		362	100.0		

q27b37 重要度(国際的なコンソシアムへの参加)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	10	2.8	3.1	3.1
	あまり重要でない	14	3.9	4.3	7.4
	どちらとも	144	39.8	44.2	51.5
	少し重要	104	28.7	31.9	83.4
	大変重要	54	14.9	16.6	100.0
	合計	326	90.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	36	9.9		
合計		362	100.0		

q27b38 重要度(海外拠点の設置)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	35	9.7	10.6	10.6
	あまり重要でない	48	13.3	14.5	25.2
	どちらとも	144	39.8	43.6	68.8
	少し重要	57	15.7	17.3	86.1
	大変重要	46	12.7	13.9	100.0
	合計	330	91.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	32	8.8		
合計		362	100.0		

q27b39 重要度(帰国留学生のネットワークづくり)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	9	2.5	2.7	2.7
	あまり重要でない	17	4.7	5.2	7.9
	どちらとも	95	26.2	28.9	36.8
	少し重要	101	27.9	30.7	67.5
	大変重要	107	29.6	32.5	100.0
	合計	329	90.9	100.0	
欠損値	システム欠損値	33	9.1		
合計		362	100.0		

q27b40 重要度(全学的推進組織の設置)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	6	1.7	1.8	1.8
	あまり重要でない	14	3.9	4.3	6.1
	どちらとも	91	25.1	27.7	33.7
	少し重要	96	26.5	29.2	62.9
	大変重要	122	33.7	37.1	100.0
	合計	329	90.9	100.0	
欠損値	システム欠損値	33	9.1		
合計		362	100.0		

q27b41 重要度(その他)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	どちらとも	5	1.4	45.5	45.5
	大変重要	6	1.7	54.5	100.0
	合計	11	3.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	351	97.0		
合計		362	100.0		

Q24 貴大学の海外拠点を設置している国・都市・拠点の機能(内容)

q241 海外拠点国

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	317	87.6	87.6	87.6
アメリカ	7	1.9	1.9	89.5
イギリス	2	.6	.6	90.1
インドネ	1	.3	.3	90.3
カナダ	2	.6	.6	90.9
タイ	1	.3	.3	91.2
タイ王国	1	.3	.3	91.4
デンマー	1	.3	.3	91.7
メキシコ	1	.3	.3	92.0
レバノン	1	.3	.3	92.3
マレー・	1	.3	.3	92.5
英国	1	.3	.3	92.8
韓国	4	1.1	1.1	93.9
フィリ・	1	.3	.3	94.2
台湾	1	.3	.3	94.5
中国	18	5.0	5.0	99.4
米国	2	.6	.6	100.0
合計	362	100.0	100.0	

q241a 海外拠点都市

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	317	87.6	87.6	87.6
serdang	1	.3	.3	87.8
カリフォ	1	.3	.3	88.1
ケソン市	1	.3	.3	88.4
ケンブリ	2	.6	.6	89.0
コペンハ	1	.3	.3	89.2
サンフラ	1	.3	.3	89.5
ソウル	3	.8	.8	90.3
チェンマ	1	.3	.3	90.6
ナナイモ	1	.3	.3	90.9
ニューヨ	2	.6	.6	91.4
バンクー	1	.3	.3	91.7
バンドン	1	.3	.3	92.0
バイルー	1	.3	.3	92.3
ホノルル	1	.3	.3	92.5
マハサラ	1	.3	.3	92.8
ラパス	1	.3	.3	93.1
ロス	1	.3	.3	93.4
ロンドン	1	.3	.3	93.6
ワシント	3	.8	.8	94.5
釜山市	1	.3	.3	94.8
上海	3	.8	.8	95.6
上海、天	1	.3	.3	95.9
台北	2	.6	.6	96.4
大連	3	.8	.8	97.2
天津	1	.3	.3	97.5
復旦	1	.3	.3	97.8
北京	8	2.2	2.2	100.0
合計	362	100.0	100.0	

Q2117 海外拠点の内容 (MA)

Name	Count	Pct of Responses	Pct of Cases	
海外拠点の内容 (1. 留学生募集)	Q2. 1171	17	13.4	38.6
海外拠点の内容 (2. 留学生予備教育支援)	Q2. 1172	9	7.1	20.5
海外拠点の内容 (3. 留学中の学生支援)	Q2. 1173	16	12.6	36.4
海外拠点の内容 (4. 共同研究調査の支援)	Q2. 1174	26	20.5	59.1
海外拠点の内容 (5. 共同プログラムの運営)	Q2. 1175	9	7.1	20.5
海外拠点の内容 (6. 教員の海外研究支援)	Q2. 1176	23	18.1	52.3
海外拠点の内容 (7. 同窓会関係業務)	Q2. 1177	19	15.0	43.2
海外拠点の内容 (8. その他)	Q2. 1178	8	6.3	18.2
Total responses	127	100.0	288.6	

318 missing cases; 44 valid cases

q212 海外拠点国

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	342	94.5	94.5	94.5
アメリカ	2	.6	.6	95.0
インドネ	1	.3	.3	95.3
オースト	1	.3	.3	95.6
オランダ	1	.3	.3	95.9
英国	1	.3	.3	96.1
韓国	1	.3	.3	96.4
台湾	2	.6	.6	97.0
大韓民国	1	.3	.3	97.2
中国	10	2.8	2.8	100.0
合計	362	100.0	100.0	

q212b 海外拠点都市

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	342	94.5	94.5	94.5
ウィーン	1	.3	.3	94.8
ウルムチ	1	.3	.3	95.0
グローニ	1	.3	.3	95.3
ケンブリ	1	.3	.3	95.6
ジャカル	1	.3	.3	95.9
シリコン	1	.3	.3	96.1
ソウル	1	.3	.3	96.4
ポートラ	1	.3	.3	96.7
釜山	1	.3	.3	97.0
江西省	1	.3	.3	97.2
高雄	1	.3	.3	97.5
上海	1	.3	.3	97.8
台中市	1	.3	.3	98.1
台東市	1	.3	.3	98.3
大連	1	.3	.3	98.6
北京	4	1.1	1.1	99.7
瀋陽	1	.3	.3	100.0
合計	362	100.0	100.0	

Q2114 海外拠点の内容 (MA)

	Name	Count	Pct of Responses	Pct of Cases
海外拠点の内容 (1. 留学生募集)	Q2. 1211	10	20. 4	50. 0
海外拠点の内容 (2. 留学生予備教育支援)	Q2. 1212	3	6. 1	15. 0
海外拠点の内容 (3. 留学中の学生支援)	Q2. 1213	4	8. 2	20. 0
海外拠点の内容 (4. 共同研究調査の支援)	Q2. 1214	12	24. 5	60. 0
海外拠点の内容 (5. 共同プログラムの運営)	Q2. 1215	3	6. 1	15. 0
海外拠点の内容 (6. 教員の海外研究支援)	Q2. 1216	9	18. 4	45. 0
海外拠点の内容 (7. 同窓会関係業務)	Q2. 1217	7	14. 3	35. 0
海外拠点の内容 (8. その他)	Q2. 1218	1	2. 0	5. 0
Total responses		49	100. 0	245. 0

342 missing cases; 20 valid cases

q213 海外拠点国

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	351	97.0	97.0	97.0
アメリカ	1	.3	.3	97.2
インドネ	1	.3	.3	97.5
シンガポ	1	.3	.3	97.8
タイ	2	.6	.6	98.3
ドイツ	1	.3	.3	98.6
韓国	1	.3	.3	98.9
中華人民	1	.3	.3	99.2
中国	3	.8	.8	100.0
合計	362	100.0	100.0	

q213c 海外拠点都市

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	351	97.0	97.0	97.0
ジャカル	1	.3	.3	97.2
シンガポ	1	.3	.3	97.5
ソウル	1	.3	.3	97.8
バンコク	2	.6	.6	98.3
ホノルル	1	.3	.3	98.6
ミュンヘ	1	.3	.3	98.9
高雄	1	.3	.3	99.2
上海	2	.6	.6	99.7
洛陽市	1	.3	.3	100.0
合計	362	100.0	100.0	

Q2137 海外拠点の内容 (MA)

	Name	Count	Pct of Responses	Pct of Cases
海外拠点の内容 (1. 留学生募集)	Q2. 1371	6	20. 7	54. 5
海外拠点の内容 (2. 留学生予備教育支援)	Q2. 1372	3	10. 3	27. 3
海外拠点の内容 (3. 留学中の学生支援)	Q2. 1373	4	13. 8	36. 4
海外拠点の内容 (4. 共同研究調査の支援)	Q2. 1374	6	20. 7	54. 5
海外拠点の内容 (5. 共同プログラムの運営)	Q2. 1375	2	6. 9	18. 2
海外拠点の内容 (6. 教員の海外研究支援)	Q2. 1376	3	10. 3	27. 3
海外拠点の内容 (7. 同窓会関係業務)	Q2. 1377	5	17. 2	45. 5
Total responses		29	100. 0	263. 6

351 missing cases; 11 valid cases

q214 海外拠点国

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	353	97.5	97.5	97.5
アメリカ	1	.3	.3	97.8
インドネ	1	.3	.3	98.1
タイ	3	.8	.8	98.9
ベトナム	1	.3	.3	99.2
マレーシ	1	.3	.3	99.4
韓国	2	.6	.6	100.0
合計	362	100.0	100.0	

q214d 海外拠点都市

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	353	97.5	97.5	97.5
クアラル	1	.3	.3	97.8
ジャカル	1	.3	.3	98.1
ソウル	1	.3	.3	98.3
ソウル市	1	.3	.3	98.6
ハノイ	1	.3	.3	98.9
バンコク	3	.8	.8	99.7
ロサンゼ	1	.3	.3	100.0
合計	362	100.0	100.0	

Q214I 海外拠点の内容 (MA)

	Name	Count	Pct of Responses	Pct of Cases
海外拠点の内容 (1. 留学生募集)	Q2.14I1	6	23.1	66.7
海外拠点の内容 (2. 留学生予備教育支援)	Q2.14I2	4	15.4	44.4
海外拠点の内容 (3. 留学中の学生支援)	Q2.14I3	4	15.4	44.4
海外拠点の内容 (4. 共同研究調査の支援)	Q2.14I4	3	11.5	33.3
海外拠点の内容 (5. 共同プログラムの運営)	Q2.14I5	1	3.8	11.1
海外拠点の内容 (6. 教員の海外研究支援)	Q2.14I6	2	7.7	22.2
海外拠点の内容 (7. 同窓会関係業務)	Q2.14I7	6	23.1	66.7

Total responses 26 100.0 288.9

353 missing cases; 9 valid cases

q215 海外拠点国

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	355	98.1	98.1	98.1
オースト	1	.3	.3	98.3
タイ	1	.3	.3	98.6
ドイツ	1	.3	.3	98.9
ミャンマ	1	.3	.3	99.2
韓国	2	.6	.6	99.7
中国	1	.3	.3	100.0
合計	362	100.0	100.0	

q215e 海外拠点都市

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	355	98.1	98.1	98.1
ソウル	1	.3	.3	98.3
ソウル大	1	.3	.3	98.6
タスマニ	1	.3	.3	98.9
バンコク	1	.3	.3	99.2
ボン	1	.3	.3	99.4
ヤンゴン	1	.3	.3	99.7
香港	1	.3	.3	100.0
合計	362	100.0	100.0	

Q215a 海外拠点の内容 (MA)

	Name	Count	Pct of Responses	Pct of Cases
海外拠点の内容 (1. 留学生募集)	Q2.15a1	5	20.8	71.4
海外拠点の内容 (2. 留学生予備教育支援)	Q2.15a2	3	12.5	42.9
海外拠点の内容 (3. 留学中の学生支援)	Q2.15a3	3	12.5	42.9
海外拠点の内容 (4. 共同研究調査の支援)	Q2.15a4	4	16.7	57.1
海外拠点の内容 (5. 共同プログラムの運営)	Q2.15a5	1	4.2	14.3
海外拠点の内容 (6. 教員の海外研究支援)	Q2.15a6	3	12.5	42.9
海外拠点の内容 (7. 同窓会関係業務)	Q2.15a7	4	16.7	57.1
海外拠点の内容 (8. その他)	Q2.15a8	1	4.2	14.3
Total responses		24	100.0	342.9

355 missing cases; 7 valid cases

q216 海外拠点国

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	356	98.3	98.3	98.3
インドネ	1	.3	.3	98.6
ニュージ	1	.3	.3	98.9
フランス	1	.3	.3	99.2
ベトナム	1	.3	.3	99.4
ラオス	1	.3	.3	99.7
韓国	1	.3	.3	100.0
合計	362	100.0	100.0	

q217 海外拠点国

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	359	99.2	99.2	99.2
ベトナム	1	.3	.3	99.4
マレーシ	2	.6	.6	100.0
合計	362	100.0	100.0	

q218 海外拠点国

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	359	99.2	99.2	99.2
タンザニ	1	.3	.3	99.4
台湾	1	.3	.3	99.7
中国	1	.3	.3	100.0
合計	362	100.0	100.0	

q219 海外拠点国

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	361	99.7	99.7	99.7
エチオピ	1	.3	.3	100.0
合計	362	100.0	100.0	

Q2 (ウ) 留学交流担当の職員数と外国語能力

q2ウ1 担当職員数

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	17	4.7	5.5	5.5
1.00	46	12.7	15.0	20.5
2.00	49	13.5	16.0	36.5
3.00	44	12.2	14.3	50.8
4.00	36	9.9	11.7	62.5
5.00	30	8.3	9.8	72.3
6.00	21	5.8	6.8	79.2
7.00	11	3.0	3.6	82.7
8.00	13	3.6	4.2	87.0
9.00	6	1.7	2.0	88.9
10.00	12	3.3	3.9	92.8
11.00	6	1.7	2.0	94.8
12.00	5	1.4	1.6	96.4
13.00	1	.3	.3	96.7
14.00	1	.3	.3	97.1
15.00	2	.6	.7	97.7
16.00	3	.8	1.0	98.7
23.00	1	.3	.3	99.0
27.00	1	.3	.3	99.3
31.00	1	.3	.3	99.7
38.00	1	.3	.3	100.0
合計	307	84.8	100.0	
欠損値				
システム欠損値	55	15.2		
合計	362	100.0		

q2ウ2 担当(英語)職員数

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	.00	69	19.1	24.3	24.3
	1.00	80	22.1	28.2	52.5
	2.00	41	11.3	14.4	66.9
	3.00	41	11.3	14.4	81.3
	4.00	19	5.2	6.7	88.0
	5.00	14	3.9	4.9	93.0
	6.00	7	1.9	2.5	95.4
	7.00	4	1.1	1.4	96.8
	8.00	2	.6	.7	97.5
	9.00	3	.8	1.1	98.6
	15.00	2	.6	.7	99.3
	17.00	1	.3	.4	99.6
	23.00	1	.3	.4	100.0
	合計	284	78.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	78	21.5		
合計		362	100.0		

q2ウ3 担当(中国語)職員数

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	.00	171	47.2	67.3	67.3
	1.00	59	16.3	23.2	90.6
	2.00	18	5.0	7.1	97.6
	3.00	3	.8	1.2	98.8
	4.00	2	.6	.8	99.6
	14.00	1	.3	.4	100.0
	合計	254	70.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	108	29.8		
合計		362	100.0		

q2ウ4 担当(韓国語)職員数

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	.00	205	56.6	88.4	88.4
	1.00	23	6.4	9.9	98.3
	2.00	4	1.1	1.7	100.0
	合計	232	64.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	130	35.9		
合計		362	100.0		

q2ウ5 担当(他の言語)職員数

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	.00	168	46.4	82.4	82.4
	1.00	30	8.3	14.7	97.1
	2.00	3	.8	1.5	98.5
	3.00	3	.8	1.5	100.0
	合計	204	56.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	158	43.6		
合計		362	100.0		

q2ウ5b1 担当(他の言語名)職員

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	326	90.1	90.1	90.1
スペイン	10	2.8	2.8	92.8
タイ	1	.3	.3	93.1
デンマー	1	.3	.3	93.4
ドイツ	5	1.4	1.4	94.8
ネパール	1	.3	.3	95.0
フランス	13	3.6	3.6	98.6
ポルトガ	1	.3	.3	98.9
マレー	2	.6	.6	99.4
英	1	.3	.3	99.7
台湾語	1	.3	.3	100.0
合計	362	100.0	100.0	

Q3 貴大学の外国人留学生受け入れについて

Q3 (7) 留学生受け入れに際して、重視している事項

q371 重要度(途上国援助)

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効				
重視しない	9	2.5	3.0	3.0
あまりしない	26	7.2	8.7	11.7
どちらとも	82	22.7	27.5	39.3
少し重視	87	24.0	29.2	68.5
大変重視	94	26.0	31.5	100.0
合計	298	82.3	100.0	
欠損値				
システム欠損値	64	17.7		
合計	362	100.0		

q372 重要度(国際平和・友好)

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効				
重視しない	7	1.9	2.3	2.3
あまりしない	5	1.4	1.7	4.0
どちらとも	60	16.6	20.0	24.0
少し重視	122	33.7	40.7	64.7
大変重視	106	29.3	35.3	100.0
合計	300	82.9	100.0	
欠損値				
システム欠損値	62	17.1		
合計	362	100.0		

q373 重要度(海外地域交流促進)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重視しない	16	4.4	5.3	5.3
	あまりしない	33	9.1	11.0	16.3
	どちらとも	126	34.8	41.9	58.1
	少し重視	71	19.6	23.6	81.7
	大変重視	55	15.2	18.3	100.0
	合計	301	83.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	61	16.9		
合計		362	100.0		

q374 重要度(親日派の養成)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重視しない	6	1.7	2.0	2.0
	あまりしない	15	4.1	5.0	7.0
	どちらとも	66	18.2	22.0	29.0
	少し重視	98	27.1	32.7	61.7
	大変重視	115	31.8	38.3	100.0
	合計	300	82.9	100.0	
欠損値	システム欠損値	62	17.1		
合計		362	100.0		

q375 重要度(地域の国際化促進)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重視しない	9	2.5	3.0	3.0
	あまりしない	16	4.4	5.3	8.3
	どちらとも	75	20.7	24.9	33.2
	少し重視	111	30.7	36.9	70.1
	大変重視	90	24.9	29.9	100.0
	合計	301	83.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	61	16.9		
合計		362	100.0		

q376 重要度(産業界へ人材貢献)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重視しない	18	5.0	6.0	6.0
	あまりしない	34	9.4	11.4	17.4
	どちらとも	128	35.4	43.0	60.4
	少し重視	80	22.1	26.8	87.2
	大変重視	38	10.5	12.8	100.0
	合計	298	82.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	64	17.7		
合計		362	100.0		

q377 重要度(学生定員の確保)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重視しない	65	18.0	21.7	21.7
	あまりしない	42	11.6	14.0	35.7
	どちらとも	85	23.5	28.3	64.0
	少し重視	80	22.1	26.7	90.7
	大変重視	28	7.7	9.3	100.0
	合計	300	82.9	100.0	
欠損値	システム欠損値	62	17.1		
合計		362	100.0		

q378 重要度(大学のイメージアップ)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重視しない	19	5.2	6.3	6.3
	あまりしない	13	3.6	4.3	10.6
	どちらとも	91	25.1	30.2	40.9
	少し重視	119	32.9	39.5	80.4
	大変重視	59	16.3	19.6	100.0
	合計	301	83.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	61	16.9		
合計		362	100.0		

q379 重要度(入試広報への貢献)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重視しない	22	6.1	7.3	7.3
	あまりしない	25	6.9	8.3	15.7
	どちらとも	103	28.5	34.3	50.0
	少し重視	90	24.9	30.0	80.0
	大変重視	60	16.6	20.0	100.0
	合計	300	82.9	100.0	
欠損値	システム欠損値	62	17.1		
合計		362	100.0		

q3710 重要度(学生の国際性の涵養)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重視しない	1	.3	.3	.3
	あまりしない	7	1.9	2.3	2.6
	どちらとも	25	6.9	8.2	10.8
	少し重視	124	34.3	40.7	51.5
	大変重視	148	40.9	48.5	100.0
	合計	305	84.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	57	15.7		
合計		362	100.0		

q3711 重要度(教職員の国際性の涵養)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重視しない	4	1.1	1.3	1.3
	あまりしない	14	3.9	4.6	6.0
	どちらとも	78	21.5	25.8	31.8
	少し重視	117	32.3	38.7	70.5
	大変重視	89	24.6	29.5	100.0
	合計	302	83.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	60	16.6		
合計		362	100.0		

q3712 重要度(国際的知名度の向上)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重視しない	13	3.6	4.3	4.3
	あまりしない	22	6.1	7.3	11.6
	どちらとも	91	25.1	30.1	41.7
	少し重視	96	26.5	31.8	73.5
	大変重視	80	22.1	26.5	100.0
	合計	302	83.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	60	16.6		
合計		362	100.0		

q3713 重要度(教育研究レベルの向上)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重視しない	1	.3	.3	.3
	あまりしない	9	2.5	3.0	3.3
	どちらとも	64	17.7	21.2	24.5
	少し重視	111	30.7	36.8	61.3
	大変重視	117	32.3	38.7	100.0
	合計	302	83.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	60	16.6		
合計		362	100.0		

q3714 重要度(その他)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	どちらとも	2	.6	33.3	33.3
	大変重視	4	1.1	66.7	100.0
	合計	6	1.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	356	98.3		
合計		362	100.0		

Q3 (7) 留学生受け入れに際して、重視している特定地域は？ (自由回答)

q3.7 b 留学生受け入れ重点地域(自由回答)

	留学生受け入れ重点地域	回答度数		留学生受け入れ重点地域	回答度数
1	アジア	30	20	北米	4
2	南アジア	1	21	アメリカ	9
3	東南アジア	5	22	米国ミシガン州	1
4	東アジア諸国	11	23	米国モンタナ州	1
5	中国語圏	2	24	欧米	3
6	中国	35	25	ヨーロッパ	8
7	中国上海	1	26	東欧	1
8	中国大連	1	27	イギリス	1
9	台湾	6	28	ロシア	1
10	韓国	17	29	ベラルーシ	1
11	ベトナム	3	30	フランス	1
12	ネパール	1	31	ドイツ	1
13	マレーシア	2	32	アフガニスタン	2
14	タイ	2	33	メキシコ	1
15	インドネシア	3	34	アフリカ	2
16	アジア太平洋地域	3	35	英語圏の国	3
17	環太平洋地域	1	36	姉妹都市・州	3
18	オセアニア	4	37	ODA 援助対象国	1
19	オーストラリア	2	38	協定校の国	2

Q3 (4) 留学生受け入れの数値目標

q3.4a 留学生受け入れ数値目標

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	あり	72	19.9	23.5	23.5
	なし	234	64.6	76.5	100.0
	合計	306	84.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	56	15.5		
合計		362	100.0		

q3.4b 留学生受け入れ数値目標(人)区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	-50人	16	4.4	28.1	28.1
	50-99人	9	2.5	15.8	43.9
	100-299人	20	5.5	35.1	78.9
	300人-	12	3.3	21.1	100.0
	合計	57	15.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	305	84.3		
合計		362	100.0		

q34b2 留学生受入れ数値目標(在学生の%)区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	-2.99%	17	4.7	32.1	32.1
	3-4.99%	8	2.2	15.1	47.2
	5-9.99%	12	3.3	22.6	69.8
	10%-	16	4.4	30.2	100.0
	合計	53	14.6	100.0	
欠損値	システム欠損値	309	85.4		
合計		362	100.0		

Q3 (7) 留学生受け入れ数の増減予定

q3ウa 留学生の増減予定

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	大いに減らす	1	.3	.3	.3
	少し減らす	15	4.1	4.9	5.2
	現状維持	94	26.0	30.8	36.1
	少し増やす	80	22.1	26.2	62.3
	大いに増やす	32	8.8	10.5	72.8
	どちらとも	83	22.9	27.2	100.0
	合計	305	84.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	57	15.7		
合計		362	100.0		

Q3.ウa. 留学生増減予定の理由 (自由回答)

q3ウa 増減予定	q3ウa2 留学生増減理由	q3ウa 増減予定	q3ウa2 留学生増減理由
少し増やす	宿舍建設計画追いつかないため	少し増やす	海外協定校が増える為
少し増やす	学生定員の確保及び教育研究レベル向上	少し増やす	学内の活性化を促す
少し増やす	日本人留学生の刺激になる	少し増やす	段階的に受け入れる為
少し増やす	上記設問アで5とした各項目	少し増やす	急激な受入れは支障をきたすから
大いに増やす	優秀な学生を増やしたい	どちらとも	留学希望者のレベル次第
大いに増やす	全入時代による定員確保の為	大いに増やす	国際化の促進、教学の国際的な質保証
少し増やす	学生の知的好奇心を刺激するため	少し増やす	大幅な増加は日本人学生獲得に支障
少し増やす	国際理解促進のため	少し増やす	適正サイズに余裕があるため
少し増やす	現行では少なすぎるため	大いに増やす	大学の国際化の促進
少し増やす	宿泊所の都合上少しとした	少し増やす	急激な留学生増加による質の低下回避
大いに増やす	交換留学生については日本人学生の派遣	少し増やす	優秀な学生をさらに受け入れていく
少し増やす	法人化に伴う中期目標・中期計画の中で	少し増やす	大学の国際化の推進
少し増やす	国際交流事業の拡大・促進のため	大いに増やす	大学の国際化促進
大いに増やす	国際交流の理念からすると必然	大いに増やす	国際交流の推進
少し増やす	編入受入れ計画もあり	少し増やす	短期留学生を増やす為
少し増やす	費用と効果の面	少し増やす	学内の活性化を期待
少し増やす	大幅に増やすのが難しい	少し増やす	高度職業人の育成が目標
少し増やす	国際化の推進	大いに増やす	受験者を増し、学部生の確保
大いに増やす	海外の大学と提携し、定期的に留学生を	少し増やす	協定校との交換留学の活性化を図るため
大いに増やす	本大学の国際性を更に強化するため	大いに増やす	人的・知的ネットワークの構築に不可欠
少し増やす	学術交流を行っている中国から、毎年数	大いに増やす	国際化の促進のため
少し増やす	(準)英語権からの優秀な大学院生を増	現状維持	増やしたいが中国人にやや不安
少し増やす	留学制度の活性化を図るため	大いに増やす	大学としての国際貢献を進めるため
大いに増やす	多くの人に国際性豊かな見識を持たせる	少し増やす	優秀な留学生確保のため
少し増やす	共同学位プログラムを試行し、質の確保	少し増やす	質の高い優秀な留学生受入れを目指す
少し増やす	大学院生を増やし、研究を活性化する	大いに増やす	大学教育の国際化促進のため

少し増やす	<p>優秀な留学生積極的に受入、漸近を期待 留学生の受入数は、在籍学生総数の3% 平成18年度より博士課程が設置されるた 多様な国籍の大学院留学生を増やす 研究教育の質を向上させるため まだ留学生数の目標値に達していないた 欧米圏からの積極的な留学生受入れ 各学年に数名の留学生がいるのが良い 受入れ開始から3年目 「平均的大学」からの脱却 国際化推進の契機 勉学意欲の低下、住居、仕事の提供難 国際性向上のため 教育研究レベル向上のため 多様性確保のため 国際性涵養のため 留学生と日本人学生の交流のため 在学生数に対して留学生の割合が少ない 06年度より定員増の為</p>
少し増やす	
少し増やす	
少し増やす	
少し増やす	
大いに増やす	
大いに増やす	
大いに増やす	
少し増やす	
少し増やす	
少し増やす	
少し増やす	
少し増やす	
少し増やす	
少し増やす	
少し増やす	
少し増やす	
少し増やす	
少し増やす	

大いに増やす	<p>国際性を大学の特徴としているため必須 姉妹校の枠が空いている為その分の増員 質の確保と様々な国の学生の受入 徐々に増やしていく為 国際交流の促進と連携強化のため 寄宿舍数に限界がある 宿舍不足の問題がある 留学生に対するケアを充分なものにする 国際化の推進 大学の教育、研究の国際化を促進する 国際競争力を高めるため 目標値まで増やしたい 定員に達していないため 「国際性」の充実のため 大学間交流協定数の増加 留学生の多さが大学の国際化の指標</p>
少し増やす	
少し増やす	
少し増やす	
少し増やす	
大いに増やす	
少し増やす	
少し増やす	
少し増やす	
少し増やす	
大いに増やす	
少し増やす	
少し増やす	
大いに減らす	
大いに減らす	
少し増やす	
大いに増やす	
大いに増やす	

q3ウ a 増減予定	q3ウ a2 留学生増減理由
少し減らす	中国人が多過ぎるから
少し減らす	質の向上と優秀な留学生の育成のため
少し減らす	各国の人数のバランスをとるため
少し減らす	勉学の意識のバラつき
少し減らす	留学生の指導を強めたい
少し減らす	留学生受入れの趣旨を国際交流とする為
少し減らす	優秀な学生確保のため
少し減らす	経済的能力の基準を高くし選考をする
少し減らす	財政的負担が大きいため
少し減らす	短期留学生の受入にシフトを移している
少し減らす	量から質への転換期と捉えているため

q3ウ a 増減予定	q3ウ a2 留学生増減理由
どちらとも	留学生も確保人数に含まれるため
現状維持	監督できる人数を考慮したため
現状維持	現在担当教員数が妥当なため
どちらとも	志願者の数と質による
どちらとも	今後の合格者数による
現状維持	少人数体制の維持と学生の質向上
現状維持	数を増やすより質の向上が重要
現状維持	スタッフが指導・支援を行える人数
どちらとも	今年度初めて留学生を受け入れたため
現状維持	積極的に受け入れる体制ではない
どちらとも	医療系の大学であるため
現状維持	現状維持で十分
現状維持	受入れ体制に対応した数だから
現状維持	日本文化の共生のため多くを学ばせる
どちらとも	国際交流の祖徳進を図るため、留学生受
どちらとも	小規模大学であり、留学生のために人員
現状維持	現在の規模が適切
どちらとも	受入数よりも質の向上を図る
どちらとも	留学生の数は決めていない
現状維持	行き届いた在籍管理を行うため
現状維持	目標に達しているから
現状維持	人数的にちょうどいい
現状維持	現状が適当と考えるから
現状維持	既に減らしつつあるが、留学生にまつわ
現状維持	10人位が適正規模のため
現状維持	大学の規模などを総合的に判断
現状維持	大学の規模において、30人程度が適当
現状維持	国交流業務を始めて4年、今後模索した
現状維持	外国人を受け入れるに際し、少子化によ

q3ウ a 増減予定	q3ウ a2 留学生増減理由
現状維持	留学生の増減が目的ではないため
どちらとも	人数についての方針はない
現状維持	きめ細やかな指導を行うため
どちらとも	十分な受入れ体制の確立が優先
どちらとも	数より質に重点を置く為
現状維持	今の人数が妥当である為
どちらとも	方針がない
どちらとも	国際性を高める為
現状維持	受け入れ態勢が不十分な為
どちらとも	中国の留学生からしか志願がない為
現状維持	財政面において増やすことは困難
現状維持	現在の受け入れ体制ではこれが適当
どちらとも	どの国で音楽をするかは調整が困難
どちらとも	専門大学なため希望者が限定してしまう
現状維持	インフラ、マンパワーに限界があるため
どちらとも	受入れに関する明確なポリシーがない
現状維持	対応する物理的スペースがないため
現状維持	受験者の自由意志を尊重するため
どちらとも	受入れに伴うコスト見直しを図っている
どちらとも	大学の国際化促進のため
現状維持	目標数値をキープしているから
どちらとも	具体的な受入れ計画を設定していない
現状維持	現状維持が精一杯の状況
どちらとも	環境や制度を見直すのが先
どちらとも	質の向上を図ることが目的だから
どちらとも	数値目標は設定していない
どちらとも	質の向上のほうが重要
どちらとも	質を確保することがいっそう大事
どちらとも	留学生数の拡大を求めている

現状維持	宿舎等インフラ整備改善に見合った受入	現状維持	増やす為の環境が整っていない為
現状維持	在籍管理・教育・生活支援などを考慮	どちらとも	志願者の動向による
どちらとも	優秀な学生は欧米に行ってしまう	現状維持	現状が適正数と考えるから
現状維持	留学生指導レベルの維持	現状維持	現状程度であれば経済援助が可能
現状維持	日本人学生とのバランス	現状維持	授業料30%補助の維持が困難
どちらとも	目標人数を設定していない為	現状維持	大学の規模等を考慮したもの
現状維持	対応できる教職員、設備の整備が優先	現状維持	インフラ整備に見合った受入を考案
現状維持	受入れは拒まない	現状維持	住居キャンパシティの関係のため、現状維持
どちらとも	特別な対応を考えていない	現状維持	具体的な数値目標等は未検討
現状維持	特に留学生の受入れ枠を持っていない	現状維持	検討中
どちらとも	日本人学生の入学数による	現状維持	外国人専用宿舎数の関係
どちらとも	意図的に増減することは考えていない	どちらとも	優秀な留学生が多ければ、増えるである
どちらとも	積極的に受入れを考えていない	現状維持	特に人数に目標を置いていない
現状維持	量より質を重視	現状維持	受入れ態勢が整っていないため
どちらとも	受け入れる指導教授の意向に依る	現状維持	多すぎても少なすぎても留学生を受け入
現状維持	現状のバランスを維持するため		

Q3bB 留学生受入増加予定の課程 (MA)

	Name	Count	Pct of Responses	Pct of Cases
q3b1	増加予定課程 (学部)	76	21.1	66.1
q3b2	増加予定課程 (短期英語プロ)	27	7.5	23.5
q3b3	増加予定課程 (院修士)	56	15.6	48.7
q3b4	増加予定課程 (日本文化研修プロ)	22	6.1	19.1
q3b5	増加予定課程 (院博士)	50	13.9	43.5
q3b6	増加予定課程 (短期プロ)	20	5.6	17.4
q3b7	増加予定課程 (交換留学・学部)	63	17.5	54.8
q3b8	増加予定課程 (日本語別科)	7	1.9	6.1
q3b9	増加予定課程 (交換留学・大学院)	38	10.6	33.0
q3b10	増加予定課程 (その他)	1	.3	.9
Total responses		360	100.0	313.0

247 missing cases; 115 valid cases

Q3. I 渡日前入学許可の有無

q3Ia 渡日前入学許可の可否

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	行っている	132	36.5	42.6	42.6
	行っていない	178	49.2	57.4	100.0
	合計	310	85.6	100.0	
欠損値	システム欠損値	52	14.4		
	合計	362	100.0		

Q3Iba. 渡日前入学許可を実施している学部・研究科 (その1)

q3Iba 渡日前入学許可学科・研究科

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
21世紀アジア学部	243	67.1	67.1	67.1
コミュニケーション学科	1	0.3	0.3	67.4
コンピューター理工学研究科	1	0.3	0.3	67.7
医学教育学を除く全研究科	1	0.3	0.3	68.0
医学工学総合教育部	1	0.3	0.3	68.2
医歯学総合研究科	1	0.3	0.3	68.5
音楽学部	1	0.3	0.3	68.8
家政学部	1	0.3	0.3	69.1
外国語学部	6	1.7	1.7	69.3
学校教育学部	1	0.3	0.3	71.0
環境情報ビジネス	1	0.3	0.3	71.3

教育学部	2	0.6	0.6	72.1
教養学部	1	0.3	0.3	72.4
経営	1	0.3	0.3	72.7
経営学部	5	1.4	1.4	74.0
経営情報学部	1	0.3	0.3	74.3
経営戦略研究科	1	0.3	0.3	74.6
経営法学部	1	0.3	0.3	74.9
経済学研究科	2	0.6	0.6	75.4
経済学部	5	1.4	1.4	76.8
経済学部経済学科	1	0.3	0.3	77.1
言語社会研究科博士前期課程地域	1	0.3	0.3	77.3
工学系研究科	1	0.3	0.3	77.6
工学研究科	3	0.8	0.8	78.5
工学部	6	1.7	1.7	80.1
工学部 工学研究科	1	0.3	0.3	80.4
工学部、情報学部	1	0.3	0.3	80.7
工業研究科	1	0.3	0.3	80.9
工芸学部	1	0.3	0.3	81.2
国際コミュニケーション学部	1	0.3	0.3	81.5
国際学部国際学科	1	0.3	0.3	81.8
国際環境工学部	1	0.3	0.3	82.0
国際教養	1	0.3	0.3	82.3
国際教養学部	2	0.6	0.6	82.9
国際研究科国際総合工学特別コー	1	0.3	0.3	83.1
国際公共政策大学院	1	0.3	0.3	83.4
国際情報	1	0.3	0.3	83.7
国際人間学部	1	0.3	0.3	84.0
国際地域学部	1	0.3	0.3	84.3
国際文化学科	1	0.3	0.3	84.5
国際文化学部	3	0.8	0.8	85.4
国際文化交流	1	0.3	0.3	85.6
歯薬以外の学科	1	0.3	0.3	85.9
社会学部	2	0.6	0.6	86.5
社会情報学部	1	0.3	0.3	86.7
商学部	2	0.6	0.6	87.3
情報環境学部	1	0.3	0.3	87.6
人間社会学部	1	0.3	0.3	87.8
人間文化学部	2	0.6	0.6	88.4
人文学部	1	0.3	0.3	88.7
人文学部国際社会コミュニケーシ	1	0.3	0.3	89.0
政治経済学部	1	0.3	0.3	89.2
全学部	3	0.8	0.8	90.1
全学部・全研究科	1	0.3	0.3	90.3
全学部全学科	2	0.6	0.6	90.9
総合政策学部	1	0.3	0.3	91.2
総合福祉学部	1	0.3	0.3	91.4
大学院	3	0.8	0.8	92.3
大学院医学研究科	1	0.3	0.3	92.5
大学院工学研究科	1	0.3	0.3	92.8
大学院生	1	0.3	0.3	93.1
知識科学研究科	1	0.3	0.3	93.4
畜産衛生学専攻外国人特別選抜	1	0.3	0.3	93.6
農学部	1	0.3	0.3	93.9
美術研究科	1	0.3	0.3	94.2
普通科学部	1	0.3	0.3	94.5
文化政策学部	1	0.3	0.3	94.8
文学研究科	1	0.3	0.3	95.0
文学部	3	0.8	0.8	95.9
別科日本語研修課程	1	0.3	0.3	96.1
法学部	1	0.3	0.3	96.4
法学部	3	0.8	0.8	97.2
法文部の一部	1	0.3	0.3	97.5
未来創造学部	1	0.3	0.3	97.8
理学部	1	0.3	0.3	98.1
理学部	2	0.6	0.6	98.6
理工学研究科	1	0.3	0.3	98.9
理工学部	1	0.3	0.3	99.2
留学生別科	3	0.8	0.8	100.0
合計	362	100.0	100.0	

q3Iba2 渡日前入学許可の方法

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	海外で試験	23	6.4	19.8	19.8
	書類と海外面接	34	9.4	29.3	49.1
	書類審査	37	10.2	31.9	81.0
	海外機関の推薦	13	3.6	11.2	92.2
	その他	9	2.5	7.8	100.0
	合計	116	32.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	246	68.0		
合計		362	100.0		

Q3Ibb 渡日前入学許可を実施している学部・研究科（その2）

q3Ibb 渡日前入学許可学科・研究科

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
	270	74.6	74.6	74.6
	34	9.4	9.4	84.0
コミュニティ政策学部	1	0.3	0.3	84.3
デザイン学部	1	0.3	0.3	84.5
医学系研究科	2	0.6	0.6	85.1
栄養科学研究科	1	0.3	0.3	85.4
遠方から多数の優秀な学生の応募	1	0.3	0.3	85.6
音楽研究科	1	0.3	0.3	85.9
開発研究科	1	0.3	0.3	86.2
学校教育研究科	1	0.3	0.3	86.5
教育学研究家	1	0.3	0.3	86.7
教育学部	1	0.3	0.3	87.0
経営学部	2	0.6	0.6	87.6
経営経済学部	1	0.3	0.3	87.8
経営情報学研究科	1	0.3	0.3	88.1
経済	1	0.3	0.3	88.4
経済、法等一部の研究学科	1	0.3	0.3	88.7
経済学研究科	3	0.8	0.8	89.5
経済学部	4	1.1	1.1	90.6
現代中国学部	1	0.3	0.3	90.9
工学研究科	2	0.6	0.6	91.4
工学部	1	0.3	0.3	91.7
工学部の一部	1	0.3	0.3	92.0
国際企業戦略研究科	1	0.3	0.3	92.3
国際文化学研究科	1	0.3	0.3	92.5
産業学部	1	0.3	0.3	92.8
社会福祉学部	1	0.3	0.3	93.1
商学部	1	0.3	0.3	93.4
情報科学研究科	1	0.3	0.3	93.6
情報学部	1	0.3	0.3	93.9
人間科学部	1	0.3	0.3	94.2
人間環境学部	1	0.3	0.3	94.5
生命機能研究科	1	0.3	0.3	94.8
繊維学部	1	0.3	0.3	95.0
全研究科	1	0.3	0.3	95.3
造形学部	1	0.3	0.3	95.6
地域	1	0.3	0.3	95.9
地域マネジメント研究科	1	0.3	0.3	96.1
東アジア研究科	1	0.3	0.3	96.4
農学研究科	1	0.3	0.3	96.7
文化学部	1	0.3	0.3	97.0
文化創造学部	1	0.3	0.3	97.2
文学研究科	1	0.3	0.3	97.5
文学部	2	0.6	0.6	98.1
文芸学部	1	0.3	0.3	98.3
別科日本語研修課程	1	0.3	0.3	98.6
理学系研究科	1	0.3	0.3	98.9
流通情報学部	1	0.3	0.3	99.2
留学性別科	1	0.3	0.3	99.4
留学生別科	2	0.6	0.6	100.0
合計	362	100.0	100.0	

q3Ibb2 渡日前入学許可の方法

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	海外で試験	9	2.5	15.5	15.5
	書類と海外面接	19	5.2	32.8	48.3
	書類審査	22	6.1	37.9	86.2
	海外機関の推薦	6	1.7	10.3	96.6
	その他	2	.6	3.4	100.0
	合計	58	16.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	304	84.0		
合計		362	100.0		

Q3Ibc 渡日前入学許可を実施している学部・研究科（その3）

q3Ibc 渡日前入学許可学科・研究科

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
	334	92.3	92.3	92.3
エネルギー科学研究科	1	0.3	0.3	92.5
基礎工学研究科	1	0.3	0.3	92.8
経営・流通、工学研究科	1	0.3	0.3	93.1
経営情報学部	1	0.3	0.3	93.4
経営政策学部	1	0.3	0.3	93.6
経済学研究科	1	0.3	0.3	93.9
芸術学部	1	0.3	0.3	94.2
工学研究科	1	0.3	0.3	94.5
国際関係学部	1	0.3	0.3	94.8
材料科学研究科	1	0.3	0.3	95.0
自然科学研究科	2	0.6	0.6	95.6
商学部	2	0.6	0.6	96.1
食物栄養科	1	0.3	0.3	96.4
大学院薬学研究科	1	0.3	0.3	96.7
農学部	2	0.6	0.6	97.2
農学部の一部	1	0.3	0.3	97.5
不動産学部	1	0.3	0.3	97.8
文科学研究科	1	0.3	0.3	98.1
文学研究科	1	0.3	0.3	98.3
別科日本語過程	1	0.3	0.3	98.6
法	1	0.3	0.3	98.9
法学部	1	0.3	0.3	99.2
北東アジア研究科	1	0.3	0.3	99.4
理工学部、経営学部	1	0.3	0.3	99.7
連合獣医学研究科	1	0.3	0.3	100.0
合計	362	100.0	100.0	

q3Ibc2 渡日前入学許可の方法

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	海外で試験	5	1.4	19.2	19.2
	書類と海外面接	7	1.9	26.9	46.2
	書類審査	10	2.8	38.5	84.6
	海外機関の推薦	3	.8	11.5	96.2
	その他	1	.3	3.8	100.0
	合計	26	7.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	336	92.8		
合計		362	100.0		

Q3I21 渡日前入学許可のメリット

q3I21 渡日前入学許可のメリット

1 志願者増	56 意識強い学生選考	111 留学生の負担が減る
2 出願しやすい	57 優秀な学生確保	112 経費負担の軽減
3 日本語能力の確認	58 受験生経費負担減	113 経費及び負担の削減
4 優秀な留学生の確	59 多府県でも受験可	114 受入がスムーズ
5 海外在住も受験可	60 受験生の負担減	115 優秀な学生の確保

6	より正確な選考	61	留学生の時間的負担を減少すること	116	出願者の経済的負担の軽減
7	留学生が費用を負担しないですむ	62	来日の必要学ないので出願が安易	117	時間的経済的負担の軽減
8	在留資格認定証の代理申請が可能	63	父兄との連携が円滑にできる	118	渡航費用の負担がない
9	優秀な留学生獲得	64	協定大学からのみ実施しているの	119	協定校との交換留学生のみ対象
10	費用負担の軽減	65	日本語学習が早くから可能	120	優秀な受験生の確保が可能
11	受入れ準備ができる	66	留学生の経済的負担を軽減できる	121	現地で受験が可能
12	入管の都合	67	日本語能力の判定が容易	122	早期に研究着手ができる
13	在留資格取得が必要	68	受入れ予定の学生の情報を予め、	123	受入れの準備が可能
14	相手校と交換留学の提携	69	受験生に安心度を与える	124	協定校としての役割を果たす
15	優秀な学生を選べる	70	学生募集がしやすい。入国手続き	125	幅広い国の志願者にアピール
16	海外から直接優秀な学生を取るこ	71	交流協定大学との交流強化	126	優秀な学生を確保できる
17	渡日前に入学許可を行わないと4	72	海外での広報活動の一環	127	在留資格制度、留学ビザの取得
18	留学にかかる経費が節約できる	73	試験のために来日する負担が減	128	優秀な人材を確保できる
19	大学院に4月から入学するための	74	受入れ時期が予測可能	129	短い期間で学位を取得可能
20	本人の留学目的・可否が確認可	75	経済的負担の軽減	130	ビザ手続きの円滑化
21	確実な学生確保ができる	76	継続した教育の実施	131	奨学金の申請
22	経済的負担が軽減できる	77	日本語能力の判定が容易	132	現地で本人を確認できる
23	父兄についても知ることができる	78	事前準備が可能	133	入国ビザの発行
24	入国査証の取得が容易	79	優秀な学生の確保	134	来日せずに試験を受けられる
25	スムーズに対応できる	80	留学期間の短縮がはかれる	135	ビザ取得期間の短縮
26	新鮮さがある	81	知名度の向上	136	大学、受験者の負担が少ない
27	大学入学の目的が歴然	82	本校試験の省略が可能	137	日本語能力の予想ができる
28	受験生の経済的その他多くのメリ	83	より質の確保がしやすい	138	学生の負担が少ない
29	優秀な留学生が受け入れられる。	84	優秀な学生の確保	139	留学生に対する利便性の向上
30	渡航のための時間と費用の節約	85	大学選択肢の拡大	140	日本語学校に通う必要がない
31	海外に在住している優秀な学生を	86	優秀な学生を確保できる	141	渡日することなく許可を得られる
32	教育交流・学術交流の同時進行が	87	質の良い学生の確保	142	留学生の負担軽減
33	渡日費用の負担軽減	88	幅広い国や地域から受入れ可能	143	受験生の負担を軽くできる
34	優秀な学生が早期に獲得できる	89	学費との入学送金が可能	144	受験のための来日が不要
35	志願者の負担軽減	90	入学までに日本語が障害にならな	145	海外の優秀な学生の受入
36	受験者の経済面での負担が少ない	91	優れた学生の確保	146	優秀な学生を獲得できる
37	海外の優秀な学生を受入れが可能	92	ビザ発行手続きの円滑化	147	経済的負担をかけなくてすむ
38	志願者に旅費等の経済的負担減	93	入学者確定の迅速性	148	在留資格認定証明書代理申請
39	受験者数の拡大	94	本人の詳しい資料が手に入る	149	広く海外からも留学生が出願でき
40	志願者が多く確保できる	95	経済的負担の軽減	150	学生来日する必要なしで旅費節約
41	学生の経済的負担の軽減	96	広範囲に渡って入学者を選抜可能	151	経費負担の削減が図れる
42	時間的経済的負担が少ない	97	入学までの準備期間が長い	152	中国の統一試験使用を利用して
43	受験生の経費削減	98	試験のための来日負担減	153	優秀な学生の獲得
44	渡日と同時に世紀学生として入学	99	来日前に留学準備ができる		
45	受験生の経済的負担減	100	経費面、時間面の節約		
46	入学後の指導がしやすい	101	いるため、一定の質を確保できる		
47	入学式期日に入国できる	102	留学生本人の時間と経費の削減		
48	学力の判定が容易	103	留学生の確保		
49	出願書類のチェックや数の確保	104	受験生の便宜をはかっている措置		
50	ビザ取得のため	105	優秀な学生を確実に募集できる		
51	優秀な学生確保	106	経済的負担の軽減		
52	海外からの志願を促進する	107	優秀な学生を確保できる		
53	優秀な学生を確保できる	108	優秀な学生の確保		
54	学生の不安除去	109	日本での生活力が判断できる		
55	特定提携校のみで実施	110	COEの大学取次申請		

Q3Ic 渡日前入学許可の不可理由 (MA)

	Name	Count	Pct of Responses	Pct of Cases
不可理由 (煩雑)	Q3. IC1	45	7.9	25.4
不可理由 (経費)	Q3. IC2	34	6.0	19.2
不可理由 (学力判定困難)	Q3. IC3	117	20.6	66.1
不可理由 (日本語力判定困難)	Q3. IC4	107	18.9	60.5
不可理由 (留学試験料困難)	Q3. IC5	20	3.5	11.3
不可理由 (面接なしの不安)	Q3. IC6	117	20.6	66.1
不可理由 (書類の信頼性)	Q3. IC7	39	6.9	22.0
不可理由 (受入の手間)	Q3. IC8	15	2.6	8.5
不可理由 (日語学校が安心)	Q3. IC9	32	5.6	18.1
不可理由 (日語学校で十分)	Q3. IC10	19	3.4	10.7
不可理由 (その他)	Q3. IC11	22	3.9	12.4
	Total responses	567	100.0	320.3

185 missing cases; 177 valid cases

Q3a 留学生確保の方策の有無

q3a 留学生確保の方策

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	取っている	197	54.4	63.3	63.3
	取っていない	114	31.5	36.7	100.0
	合計	311	85.9	100.0	
欠損値	システム欠損値	51	14.1		
合計		362	100.0		

Q3ba 留学生確保の具体的方策の実施の有無 (MA)

Name	Count	Pct of Responses	Pct of Cases	
実施/海外留学フェア参加	Q3. ㊦A1	99	8.5	50.5
実施/海外協定校を増やす	Q3. ㊦A2	145	12.4	74.0
実施/大学独自の奨学金充実	Q3. ㊦A3	115	9.8	58.7
実施/地域・企業奨学金の獲得	Q3. ㊦A4	45	3.8	23.0
実施/日本語別科の設置	Q3. ㊦A5	44	3.8	22.4
実施/日本語プログラムの強化	Q3. ㊦A6	97	8.3	49.5
実施/海外入試の実施	Q3. ㊦A7	43	3.7	21.9
実施/海外同窓生の活用	Q3. ㊦A8	34	2.9	17.3
実施/海外学校からの推薦入試	Q3. ㊦A9	21	1.8	10.7
実施/日本語学校からの推薦入試	Q3. ㊦A10	38	3.2	19.4
実施/政府系海外機関との連携	Q3. ㊦A11	16	1.4	8.2
実施/海外留学機関の活用	Q3. ㊦A12	8	.7	4.1
実施/大学の海外拠点の活用	Q3. ㊦A13	21	1.8	10.7
実施/大学院進学奨励	Q3. ㊦A14	44	3.8	22.4
実施/英語による広報	Q3. ㊦A15	143	12.2	73.0
実施/英語以外での広報	Q3. ㊦A16	73	6.2	37.2
実施/海外機関とのツィニング	Q3. ㊦A17	24	2.1	12.2
実施/英語による課程	Q3. ㊦A18	43	3.7	21.9
実施/留学生宿舍の設置	Q3. ㊦A19	110	9.4	56.1
実施/その他	Q3. ㊦A20	7	.6	3.6
Total responses		1170	100.0	596.9

Q3b 留学生確保の具体的方策の重要度

q3b1 重要度(海外フェア)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	16	4.4	7.7	7.7
	あまり重要でない	24	6.6	11.5	19.2
	どちらとも	65	18.0	31.3	50.5
	少し重要	60	16.6	28.8	79.3
	大変重要	43	11.9	20.7	100.0
合計		208	57.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	154	42.5		
合計		362	100.0		

q3b2 重要度(海外提携校)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	3	0.8	1.4	1.4
	あまり重要でない	6	1.7	2.8	4.2
	どちらとも	35	9.7	16.3	20.5
	少し重要	71	19.6	33.0	53.5
	大変重要	100	27.6	46.5	100.0
	合計	215	59.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	147	40.6		
合計		362	100.0		

q3b3 重要度(留学生奨学金の充実)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	あまり重要でない	9	2.5	4.2	4.2
	どちらとも	32	8.8	15.0	19.2
	少し重要	74	20.4	34.7	54.0
	大変重要	98	27.1	46.0	100.0
	合計	213	58.8	100.0	
欠損値	システム欠損値	149	41.2		
合計		362	100.0		

q3b4 重要度(地域企業奨学金獲得)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	5	1.4	2.4	2.4
	あまり重要でない	12	3.3	5.9	8.3
	どちらとも	53	14.6	25.9	34.1
	少し重要	59	16.3	28.8	62.9
	大変重要	76	21.0	37.1	100.0
	合計	205	56.6	100.0	
欠損値	システム欠損値	157	43.4		
合計		362	100.0		

q3b5 重要度(日本語別科設置)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	19	5.2	9.3	9.3
	あまり重要でない	27	7.5	13.2	22.4
	どちらとも	69	19.1	33.7	56.1
	少し重要	41	11.3	20.0	76.1
	大変重要	49	13.5	23.9	100.0
	合計	205	56.6	100.0	
欠損値	システム欠損値	157	43.4		
合計		362	100.0		

q3a6 重要度(日本語プログラム強化)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	7	1.9	3.3	3.3
	あまり重要でない	8	2.2	3.8	7.1
	どちらとも	32	8.8	15.2	22.3
	少し重要	63	17.4	29.9	52.1
	大変重要	101	27.9	47.9	100.0
	合計	211	58.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	151	41.7		
合計		362	100.0		

q3a7 重要度(海外入試の実施)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	19	5.2	9.1	9.1
	あまり重要でない	23	6.4	11.1	20.2
	どちらとも	85	23.5	40.9	61.1
	少し重要	44	12.2	21.2	82.2
	大変重要	37	10.2	17.8	100.0
	合計	208	57.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	154	42.5		
合計		362	100.0		

q3a8 重要度(海外同窓会の活用)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	5	1.4	2.4	2.4
	あまり重要でない	15	4.1	7.2	9.6
	どちらとも	59	16.3	28.2	37.8
	少し重要	63	17.4	30.1	67.9
	大変重要	67	18.5	32.1	100.0
	合計	209	57.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	153	42.3		
合計		362	100.0		

q3a9 重要度(海外学校からの推薦)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	13	3.6	6.3	6.3
	あまり重要でない	37	10.2	18.0	24.4
	どちらとも	92	25.4	44.9	69.3
	少し重要	43	11.9	21.0	90.2
	大変重要	20	5.5	9.8	100.0
	合計	205	56.6	100.0	
欠損値	システム欠損値	157	43.4		
合計		362	100.0		

q3b10 重要度(日本語学校からの推薦)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	14	3.9	6.8	6.8
	あまり重要でない	34	9.4	16.5	23.3
	どちらとも	77	21.3	37.4	60.7
	少し重要	56	15.5	27.2	87.9
	大変重要	25	6.9	12.1	100.0
	合計	206	56.9	100.0	
欠損値	システム欠損値	156	43.1		
合計		362	100.0		

q3b11 重要度(政府系海外機関と連携)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	7	1.9	3.4	3.4
	あまり重要でない	19	5.2	9.3	12.7
	どちらとも	69	19.1	33.7	46.3
	少し重要	70	19.3	34.1	80.5
	大変重要	40	11.0	19.5	100.0
	合計	205	56.6	100.0	
欠損値	システム欠損値	157	43.4		
合計		362	100.0		

q3b12 重要度(海外留学機関との連携)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	34	9.4	16.4	16.4
	あまり重要でない	51	14.1	24.6	41.1
	どちらとも	104	28.7	50.2	91.3
	少し重要	16	4.4	7.7	99.0
	大変重要	2	.6	1.0	100.0
	合計	207	57.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	155	42.8		
合計		362	100.0		

q3b13 重要度(海外拠点の活用)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	20	5.5	9.8	9.8
	あまり重要でない	23	6.4	11.2	21.0
	どちらとも	91	25.1	44.4	65.4
	少し重要	36	9.9	17.6	82.9
	大変重要	35	9.7	17.1	100.0
	合計	205	56.6	100.0	
欠損値	システム欠損値	157	43.4		
合計		362	100.0		

q3ob14 重要度(大学院進学奨励)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	9	2.5	4.4	4.4
	あまり重要でない	15	4.1	7.4	11.8
	どちらとも	75	20.7	36.9	48.8
	少し重要	58	16.0	28.6	77.3
	大変重要	46	12.7	22.7	100.0
	合計	203	56.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	159	43.9		
合計		362	100.0		

q3ob15 重要度(英語による広報)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	あまり重要でない	10	2.8	4.7	4.7
	どちらとも	24	6.6	11.2	15.9
	少し重要	73	20.2	34.1	50.0
	大変重要	107	29.6	50.0	100.0
	合計	214	59.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	148	40.9		
合計		362	100.0		

q3ob16 重要度(英語以外での広報)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	5	1.4	2.4	2.4
	あまり重要でない	9	2.5	4.3	6.7
	どちらとも	43	11.9	20.5	27.1
	少し重要	81	22.4	38.6	65.7
	大変重要	72	19.9	34.3	100.0
	合計	210	58.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	152	42.0		
合計		362	100.0		

q3ob17 重要度(海外機関とのツイニング)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	14	3.9	6.8	6.8
	あまり重要でない	15	4.1	7.3	14.1
	どちらとも	98	27.1	47.8	62.0
	少し重要	42	11.6	20.5	82.4
	大変重要	36	9.9	17.6	100.0
	合計	205	56.6	100.0	
欠損値	システム欠損値	157	43.4		
合計		362	100.0		

q3ab18 重要度(英語による課程)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	13	3.6	6.4	6.4
	あまり重要でない	17	4.7	8.3	14.7
	どちらとも	76	21.0	37.3	52.0
	少し重要	45	12.4	22.1	74.0
	大変重要	53	14.6	26.0	100.0
	合計	204	56.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	158	43.6		
合計		362	100.0		

q3ab19 重要度(留学生宿舎の設置)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	重要でない	5	1.4	2.4	2.4
	あまり重要でない	7	1.9	3.3	5.7
	どちらとも	30	8.3	14.3	20.0
	少し重要	55	15.2	26.2	46.2
	大変重要	113	31.2	53.8	100.0
	合計	210	58.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	152	42.0		
合計		362	100.0		

q3ab20 重要度(その他)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	どちらとも	1	.3	11.1	11.1
	少し重要	2	.6	22.2	33.3
	大変重要	6	1.7	66.7	100.0
	合計	9	2.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	353	97.5		
合計		362	100.0		

Q3a 日本語力を問わない学部、研究科の有無

q3ab1 日本語力を問わない学部・課程

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	ある	66	18.2	21.2	21.2
	なし	245	67.7	78.8	100.0
	合計	311	85.9	100.0	
欠損値	システム欠損値	51	14.1		
合計		362	100.0		

Q3カb2 日本語力を問わない学部・研究科名

q3カb2 日本語力を問わない学部・研究科名

1	21世紀アジア学部
2	理工研究科
3	アメリカ研究科
4	経済研究科
5	コンピューター理工
6	ヘルスバイオサイエ
7	アジア学科
8	経営戦略研究科
9	自然科学
10	大学院
11	臨床人間学研究科
12	理工学研究科

Q3カa 英語力を問わない学部、研究科の有無

q3カa 英語力を問わない学部・課程

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効 ある	183	50.6	59.4	59.4
なし	125	34.5	40.6	100.0
合計	308	85.1	100.0	
欠損値 システム欠損値	54	14.9		
合計	362	100.0		

Q3カb1 英語力を問わない学部・研究科名

q3カb1 英語力を問わない学部・研究科名

1	経済学部	36	情報メディア学部
2	歯・薬学部以外	37	経済学部
3	人間文化学部	38	美術工芸研究科
4	工学部	39	社会学部
5	経営学部	40	経営情報学部
6	美術学部	41	経済学部国際商学科
7	人間関係学部	42	経済学研究科
8	芸術学部	43	経営上法科学研究科
9	全学部	44	総合福祉学部
10	英語専門の学部以外	45	大学院修士課程美術
11	神、法などと各研究	46	経済学部
12	商学部	47	人間関係学部
13	文学部	48	家政学部生活芸術学
14	家政学部家政学科	49	心理科学部
15	学芸学部	50	保健学部
16	社会環境学部	51	経営情報学部
17	国際協力研究科	52	芸術研究科
18	工学部の一部	53	社会福祉学部
19	システム工学部	54	臨床人間学研究科
20	芸術学部	55	法学部
21	看護学部看護学科	56	医学部保健学科
22	社会情報学部	57	神学・社会学・総合
23	全学部	58	法学部
24	全学部	59	国際関係学部
25	経済学部	60	医療福祉学部
26	人文学部	61	総合政策学部
27	神・文・社・法・経	62	人間社会学部
28	文学部	63	工学部
29	人間社会学部	64	看護学部
30	国際文化学部	65	外国語学部
31	経済学部経済学科	66	農学部森林科学科
32	情報科学研究科	67	人間文化研究科
33	未来創造学部	68	心理学部
34	人文学部	69	心理学研究科
35	国際社会学部		

Q37a 日本留学試験の「日本語」受験要求の有無

q37a 日本留学試験の受験要求

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	求めている	184	50.8	62.4	62.4
	求めていない	111	30.7	37.6	100.0
	合計	295	81.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	67	18.5		
合計		362	100.0		

Q37b 日本留学試験「日本語」合格者/平均得点のランク

q37b1 04年合格者平均点

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	200点未満	2	.6	2.6	2.6
	200-249点	51	14.1	65.4	67.9
	250-299	21	5.8	26.9	94.9
	300-349	2	.6	2.6	97.4
	350点以上	2	.6	2.6	100.0
	合計	78	21.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	284	78.5		
合計		362	100.0		

q37b2 05年合格者平均点

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	200点未満	2	.6	2.5	2.5
	200-249点	48	13.3	60.8	63.3
	250-299	22	6.1	27.8	91.1
	300-349	6	1.7	7.6	98.7
	350点以上	1	.3	1.3	100.0
	合計	79	21.8	100.0	
欠損値	システム欠損値	283	78.2		
合計		362	100.0		

Q37a 学部課程の留学生入学試験の出願資格としてTOEFLの受験要求の有無

q37a TOEFLの受験要求

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	求めている	54	14.9	18.8	18.8
	求めていない	233	64.4	81.2	100.0
	合計	287	79.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	75	20.7		
合計		362	100.0		

Q3ka 学部課程の留学生入学試験合格者/TOEFLの平均得点のランク

q3ヶb1 04年 TOEFL 合格者平均点

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	460点未満	9	2.5	69.2	69.2
	500-549点	3	.8	23.1	92.3
	600	1	.3	7.7	100.0
	合計	13	3.6	100.0	
欠損値	システム欠損値	349	96.4		
合計		362	100.0		

q3ヶb2 05年TOEFL合格者平均点

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	460点未満	7	1.9	50.0	50.0
	460-499点	3	.8	21.4	71.4
	500-549点	3	.8	21.4	92.9
	6.00	1	.3	7.1	100.0
	合計	14	3.9	100.0	
欠損値	システム欠損値	348	96.1		
合計		362	100.0		

Q3c 貴大学の留学生志願者数と在籍留学生数（1997年-2005年／学部・大学院）

q3c1a 97年学部留学志願者数区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	-9人	83	22.9	51.9	51.9
	10-29人	28	7.7	17.5	69.4
	30-99人	26	7.2	16.3	85.6
	100人-	23	6.4	14.4	100.0
	合計	160	44.2	100.0	
欠損値	システム欠損値	202	55.8		
合計		362	100.0		

q3c2a 99年学部留学志願者数区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	-9人	83	22.9	48.8	48.8
	10-29人	26	7.2	15.3	64.1
	30-99人	33	9.1	19.4	83.5
	100人-	28	7.7	16.5	100.0
	合計	170	47.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	192	53.0		
合計		362	100.0		

q3c3a 01年学部留学志願者数区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	-9人	85	23.5	43.4	43.4
	10-29人	28	7.7	14.3	57.7
	30-99人	43	11.9	21.9	79.6
	100人-	40	11.0	20.4	100.0
	合計	196	54.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	166	45.9		
合計		362	100.0		

q3j4a 03年留学志願者数区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	-9人	72	19.9	34.3	34.3
	10-29人	34	9.4	16.2	50.5
	30-99人	52	14.4	24.8	75.2
	100人-	52	14.4	24.8	100.0
	合計	210	58.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	152	42.0		
合計		362	100.0		

q3j5a 05年留学志願者数区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	-9人	73	20.2	35.1	35.1
	10-29人	34	9.4	16.3	51.4
	30-99人	52	14.4	25.0	76.4
	100人-	49	13.5	23.6	100.0
	合計	208	57.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	154	42.5		
合計		362	100.0		

q3j1a1 97年学部留学志願者数(海外より)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	79	21.8	74.5	74.5
	1人-	27	7.5	25.5	100.0
	合計	106	29.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	256	70.7		
合計		362	100.0		

q3j2a1 99年学部留学志願者数(海外より)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	72	19.9	63.2	63.2
	1人-	42	11.6	36.8	100.0
	合計	114	31.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	248	68.5		
合計		362	100.0		

q3j3a1 01年学部留学志願者数(海外より)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	78	21.5	58.2	58.2
	1人-	56	15.5	41.8	100.0
	合計	134	37.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	228	63.0		
合計		362	100.0		

q3j4a1 03年学部留学志願者数(海外より)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	81	22.4	53.6	53.6
	1人-	70	19.3	46.4	100.0
	合計	151	41.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	211	58.3		
合計		362	100.0		

q3j5a1 05年学部留学志願者数(海外より)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	81	22.4	52.9	52.9
	1人-	72	19.9	47.1	100.0
	合計	153	42.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	209	57.7		
合計		362	100.0		

q3j1b 97年学部在籍留学生数区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	-9人	67	18.5	40.1	40.1
	10-29人	28	7.7	16.8	56.9
	30-59人	30	8.3	18.0	74.9
	60-99人	11	3.0	6.6	81.4
	100人-	31	8.6	18.6	100.0
	合計	167	46.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	195	53.9		
合計		362	100.0		

q3j2b 99年学部在籍留学生数区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	-9人	76	21.0	43.7	43.7
	10-29人	23	6.4	13.2	56.9
	30-59人	30	8.3	17.2	74.1
	60-99人	11	3.0	6.3	80.5
	100人-	34	9.4	19.5	100.0
	合計	174	48.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	188	51.9		
合計		362	100.0		

q3j3b 01年学部在籍留学生数区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	-9人	75	20.7	38.9	38.9
	10-29人	28	7.7	14.5	53.4
	30-59人	28	7.7	14.5	67.9
	60-99人	18	5.0	9.3	77.2
	100人-	44	12.2	22.8	100.0
	合計	193	53.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	169	46.7		
合計		362	100.0		

q314b 03年学部在籍留学生数区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	-9人	70	19.3	33.7	33.7
	10-29人	33	9.1	15.9	49.5
	30-59人	22	6.1	10.6	60.1
	60-99人	25	6.9	12.0	72.1
	100人-	58	16.0	27.9	100.0
	合計	208	57.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	154	42.5		
合計		362	100.0		

q315b 05年学部在籍留学生数区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	-9人	2	.6	40.0	40.0
	30-59人	1	.3	20.0	60.0
	100人-	2	.6	40.0	100.0
	合計	5	1.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	357	98.6		
合計		362	100.0		

q311c 97年院留学志願者数区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	45	12.4	36.6	36.6
	-9人	31	8.6	25.2	61.8
	10-29人	17	4.7	13.8	75.6
	30-59人	16	4.4	13.0	88.6
	60人-	14	3.9	11.4	100.0
	合計	123	34.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	239	66.0		
合計		362	100.0		

q312c 99年院留学志願者数区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	37	10.2	27.8	27.8
	-9人	34	9.4	25.6	53.4
	10-29人	26	7.2	19.5	72.9
	30-59人	16	4.4	12.0	85.0
	60人-	20	5.5	15.0	100.0
	合計	133	36.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	229	63.3		
合計		362	100.0		

q3j3c 01年院留学志願者数区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	30	8.3	20.8	20.8
	-9人	44	12.2	30.6	51.4
	10-29人	25	6.9	17.4	68.8
	30-59人	19	5.2	13.2	81.9
	60人-	26	7.2	18.1	100.0
	合計	144	39.8	100.0	
欠損値	システム欠損値	218	60.2		
合計		362	100.0		

q3j4c 03年院留学志願者数区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	28	7.7	17.9	17.9
	-9人	55	15.2	35.3	53.2
	10-29人	22	6.1	14.1	67.3
	30-59人	23	6.4	14.7	82.1
	60人-	28	7.7	17.9	100.0
	合計	156	43.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	206	56.9		
合計		362	100.0		

q3j5c 05年院留学志願者数区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	31	8.6	19.3	19.3
	-9人	55	15.2	34.2	53.4
	10-29人	26	7.2	16.1	69.6
	30-59人	20	5.5	12.4	82.0
	60人-	29	8.0	18.0	100.0
	合計	161	44.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	201	55.5		
合計		362	100.0		

q3j1c1 07年院留学志願者数(海外より)区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	65	18.0	75.6	75.6
	1人-	21	5.8	24.4	100.0
	合計	86	23.8	100.0	
欠損値	システム欠損値	276	76.2		
合計		362	100.0		

q3j2c1 99年院留学志願者数(海外より)区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	67	18.5	73.6	73.6
	1人-	24	6.6	26.4	100.0
	合計	91	25.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	271	74.9		
合計		362	100.0		

q3j3c1 01年院留学志願者数(海外より)区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	62	17.1	61.4	61.4
	1人-	39	10.8	38.6	100.0
	合計	101	27.9	100.0	
欠損値	システム欠損値	261	72.1		
合計		362	100.0		

q3j4c1 03年院留学志願者数(海外より)区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	72	19.9	59.0	59.0
	1人-	50	13.8	41.0	100.0
	合計	122	33.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	240	66.3		
合計		362	100.0		

q3j5c1 05年院留学志願者数(海外より)区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	68	18.8	56.2	56.2
	1人-	53	14.6	43.8	100.0
	合計	121	33.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	241	66.6		
合計		362	100.0		

q3j1d 97年院在籍留学生数区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	34	9.4	23.6	23.6
	1-9人	28	7.7	19.4	43.1
	10-29人	27	7.5	18.8	61.8
	30-59人	18	5.0	12.5	74.3
	60-99人	14	3.9	9.7	84.0
	100人-	23	6.4	16.0	100.0
	合計	144	39.8	100.0	
欠損値	システム欠損値	218	60.2		
合計		362	100.0		

q3j2d 99年院在籍留学生数区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	28	7.7	18.3	18.3
	1-9人	36	9.9	23.5	41.8
	10-29人	27	7.5	17.6	59.5
	30-59人	21	5.8	13.7	73.2
	60-99人	14	3.9	9.2	82.4
	100人-	27	7.5	17.6	100.0
	合計	153	42.3	100.0	
欠損値	システム欠損値	209	57.7		
合計		362	100.0		

q3j3d 01年院在籍留学生数区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	21	5.8	12.6	12.6
	1-9人	48	13.3	28.7	41.3
	10-29人	30	8.3	18.0	59.3
	30-59人	20	5.5	12.0	71.3
	60-99人	21	5.8	12.6	83.8
	100人-	27	7.5	16.2	100.0
	合計	167	46.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	195	53.9		
合計		362	100.0		

q3j4d 03年院在籍留学生数区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	16	4.4	9.3	9.3
	1-9人	59	16.3	34.3	43.6
	10-29人	22	6.1	12.8	56.4
	30-59人	25	6.9	14.5	70.9
	60-99人	17	4.7	9.9	80.8
	100人-	33	9.1	19.2	100.0
	合計	172	47.5	100.0	
欠損値	システム欠損値	190	52.5		
合計		362	100.0		

q3j5d 05年院在籍留学生数区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	1	.3	16.7	16.7
	1-9人	2	.6	33.3	50.0
	100人-	3	.8	50.0	100.0
	合計	6	1.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	356	98.3		
合計		362	100.0		

Q3j 留学生受入の問題点 (MA)

Name	Count	Pct of Responses	Pct of Cases	
受入れ問題点 (志願者少数)	Q3. j1	60	6.6	20.8
受入れ問題点 (財政負担)	Q3. j2	113	12.5	39.1
受入れ問題点 (日本語力不足)	Q3. j3	130	14.3	45.0
受入れ問題点 (特定学科に偏る)	Q3. j4	54	6.0	18.7
受入れ問題点 (学力不足)	Q3. j5	73	8.1	25.3
受入れ問題点 (学生交流が少ない)	Q3. j6	67	7.4	23.2
受入れ問題点 (宿舍の確保が困難)	Q3. j7	127	14.0	43.9
受入れ問題点 (事務局負担大)	Q3. j8	115	12.7	39.8
受入れ問題点 (地域協力不足)	Q3. j9	7	.8	2.4
受入れ問題点 (教員負担が大)	Q3. j10	83	9.2	28.7
受入れ問題点 (ビジョンがない)	Q3. j11	57	6.3	19.7
受入れ問題点 (その他)	Q3j12	20	2.2	6.9
Total responses		906	100.0	313.5

73 missing cases; 289 valid cases

Q4 学生向け海外留学（送り出し）について

Q47 貴大学の海外留学・研修制度の有無 (MA)

Q47 学生の海外送り出し制度

Name	Count	Pct of Responses	Pct of Cases
送り出し制度（短期派遣）	216	35.7	76.6
送り出し制度（長期派遣）	80	13.2	28.4
送り出し制度（短期語学研修）	197	32.6	69.9
送り出し制度（長期語学研修）	37	6.1	13.1
送り出し制度（海外インターン）	39	6.4	13.8
送り出し制度（海外ボランティア）	14	2.3	5.0
送り出し制度（その他）	22	3.6	7.8
Total responses	605	100.0	214.5

80 missing cases; 282 valid cases

Q411 2004年度に貴大学のプログラムとして、
海外の教育機関に送り出した人数（期間別／学部・大学院別）

q411a 送り出し人数(学部2ヶ月以内)区分

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効 0人	177	48.9	49.0	49.0
1-9人	39	10.8	10.8	59.8
10-29人	56	15.5	15.5	75.3
30-59人	32	8.8	8.9	84.2
60人-	57	15.7	15.8	100.0
合計	361	99.7	100.0	
欠損値 システム欠損値	1	.3		
合計	362	100.0		

q411b 送り出し人数(学部1学期以内)区分

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効 0人	255	70.4	70.4	70.4
1-9人	77	21.3	21.3	91.7
10人-	30	8.3	8.3	100.0
合計	362	100.0	100.0	

q411c 送り出し人数(学部1学年以上)区分

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効 0人	221	61.0	61.0	61.0
1-9人	72	19.9	19.9	80.9
10-29人	43	11.9	11.9	92.8
30人-	26	7.2	7.2	100.0
合計	362	100.0	100.0	

q412a 送り出し人数(院2ヶ月以内)区分

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効 0人	329	90.9	90.9	90.9
1人以上	33	9.1	9.1	100.0
合計	362	100.0	100.0	

q412b 送り出し人数(院1学期以内)区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	330	91.2	91.2	91.2
	1人以上	32	8.8	8.8	100.0
	合計	362	100.0	100.0	

q412c 送り出し人数(院1学年以上)区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	319	88.1	88.4	88.4
	1人以上	42	11.6	11.6	100.0
	合計	361	99.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.3		
合計		362	100.0		

Q4j 海外留学推進制度 (MA)

Name	Count	Pct of Responses	Pct of Cases
海外留学推進制度 (報告会・訓練)	Q4. 01 123	18.4	47.7
海外留学推進制度 (TOEFL講座等)	Q4. 02 147	21.9	57.0
海外留学推進制度 (情報・相談)	Q4. 03 176	26.3	68.2
海外留学推進制度 (フェア・イベント)	Q4. 04 53	7.9	20.5
海外留学推進制度 (留学奨学金)	Q4. 05 144	21.5	55.8
海外留学推進制度 (その他)	Q4. 06 27	4.0	10.5
Total responses	670	100.0	259.7

104 missing cases; 258 valid cases

Q4I 学生を海外留学させる理由 (MA)

Name	Count	Pct of Responses	Pct of Cases
海外留学理由 (海外との学生交流)	Q4. I1 95	10.3	33.2
海外留学理由 (日本産業へ人材供給)	Q4. I2 51	5.5	17.8
海外留学理由 (国際的イメージ向上)	Q4. I3 114	12.3	39.9
海外留学理由 (優秀学生に機会提供)	Q4. I4 136	14.7	47.6
海外留学理由 (受験生の惹き付け)	Q4. I5 102	11.0	35.7
海外留学理由 (学生の異文化理解)	Q4. I6 267	28.9	93.4
海外留学理由 (大学の教育研究向上)	Q4. I7 155	16.8	54.2
海外留学理由 (その他)	Q4. I8 5	.5	1.7
Total responses	925	100.0	323.4

76 missing cases; 286 valid cases

Q4a 今後の海外留学・研修制度の拡充・縮小の予定

q4a 今後の海外研修制度

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	大いに拡充	78	21.5	26.9	26.9
	少し拡充	126	34.8	43.4	70.3
	現状維持	57	15.7	19.7	90.0
	どちらとも	29	8.0	10.0	100.0
	合計	290	80.1	100.0	
欠損値	システム欠損値	72	19.9		
合計		362	100.0		

Q4カ 貴大学の学生の海外留学（派遣）の数値目標の有無・人数・％（年間）

q4カa 派遣人数の数値目標

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	あり	44	12.2	15.3	15.3
	ない	243	67.1	84.4	99.7
	50.00	1	.3	.3	100.0
	合計	288	79.6	100.0	
欠損値	システム欠損値	74	20.4		
合計		362	100.0		

q4カb1 派遣人数の数値目標(人)区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	1-29人	9	2.5	22.5	22.5
	30-99人	12	3.3	30.0	52.5
	100人-	19	5.2	47.5	100.0
	合計	40	11.0	100.0	
欠損値	システム欠損値	322	89.0		
合計		362	100.0		

q4カb2 派遣人数の数値目標(%)区分

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	-1.99%	12	3.3	35.3	35.3
	2-4.99%	7	1.9	20.6	55.9
	5%-	15	4.1	44.1	100.0
	合計	34	9.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	328	90.6		
合計		362	100.0		

Q4キ 2004年度、貴大学の学生交流協定校・派遣人数（地域別）

q4キ11 交流協定校数(アジア)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0校	129	35.6	35.6	35.6
	1校	49	13.5	13.5	49.2
	2校	29	8.0	8.0	57.2
	3-4校	44	12.2	12.2	69.3
	5-6校	21	5.8	5.8	75.1
	7-9校	17	4.7	4.7	79.8
	10校-	73	20.2	20.2	100.0
	合計	362	100.0	100.0	

q4キ21 交流協定校数(北米)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0校	150	41.4	41.4	41.4
	1校	52	14.4	14.4	55.8
	2校	50	13.8	13.8	69.6
	3-4校	47	13.0	13.0	82.6
	5-6校	28	7.7	7.7	90.3
	7-9校	10	2.8	2.8	93.1
	10校-	25	6.9	6.9	100.0
	合計	362	100.0	100.0	

q4キ31 交流協定校数(南米)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0校	321	88.7	88.7	88.7
	1校	19	5.2	5.2	93.9
	2校-	22	6.1	6.1	100.0
	合計	362	100.0	100.0	

q4キ41 交流協定校数(欧州)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0校	184	50.8	50.8	50.8
	1校	39	10.8	10.8	61.6
	2校	24	6.6	6.6	68.2
	3-4校	40	11.0	11.0	79.3
	5-6校	23	6.4	6.4	85.6
	7-9校	16	4.4	4.4	90.1
	10校-	36	9.9	9.9	100.0
	合計	362	100.0	100.0	

q4キ51 交流協定校数(アフリカ)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0校	339	93.6	93.6	93.6
	1校-	23	6.4	6.4	100.0
	合計	362	100.0	100.0	

q4キ61 交流協定校数(オセアニア)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0校	215	59.4	59.6	59.6
	1校	71	19.6	19.7	79.2
	2校	41	11.3	11.4	90.6
	3-4校	22	6.1	6.1	96.7
	5-6校	8	2.2	2.2	98.9
	7-9校	1	.3	.3	99.2
	10校-	3	.8	.8	100.0
	合計	361	99.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.3		
合計		362	100.0		

q4キ12 協定校派遣人数(アジア)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	195	53.9	53.9	53.9
	1-4人	81	22.4	22.4	76.2
	5-9人	30	8.3	8.3	84.5
	10人-	56	15.5	15.5	100.0
	合計	362	100.0	100.0	

q4キ22 協定校派遣人数(北米)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	195	53.9	53.9	53.9
	1-4人	65	18.0	18.0	71.8
	5-9人	29	8.0	8.0	79.8
	10人-	73	20.2	20.2	100.0
	合計	362	100.0	100.0	

q4キ32 協定校派遣人数(南米)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	341	94.2	95.3	95.3
	1人-	17	4.7	4.7	100.0
	合計	358	98.9	100.0	
欠損値	システム欠損値	4	1.1		
合計		362	100.0		

q4キ42 協定校派遣人数(欧州)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	230	63.5	63.7	63.7
	1人	12	3.3	3.3	67.0
	2-4人	43	11.9	11.9	78.9
	5-9人	27	7.5	7.5	86.4
	10人-	49	13.5	13.6	100.0
	合計	361	99.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.3		
合計		362	100.0		

q4キ52 協定校派遣人数(アフリカ)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	348	96.1	96.7	96.7
	1人-	12	3.3	3.3	100.0
	合計	360	99.4	100.0	
欠損値	システム欠損値	2	.6		
合計		362	100.0		

q4キ62 協定校派遣人数(オセアニア)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	254	70.2	71.1	71.1
	1人	22	6.1	6.2	77.3
	2-4人	41	11.3	11.5	88.8
	5-9人	16	4.4	4.5	93.3
	10人	24	6.6	6.7	100.0
	合計	357	98.6	100.0	
欠損値	システム欠損値	5	1.4		
合計		362	100.0		

Q4㉠①～⑥ 2004年度、学生交流協定校数（全地域の合計）

q4㉠a 交流協定校合計数(区分)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0校	101	27.9	28.0	28.0
	1-9校	130	35.9	36.0	64.0
	10-19校	49	13.5	13.6	77.6
	20校-	81	22.4	22.4	100.0
	合計	361	99.7	100.0	
欠損値	システム欠損値	1	.3		
合計		362	100.0		

Q4㉠①～⑥ 2004年度、学生交流協定校への派遣人数（全地域の合計）

q4㉠b 協定校派遣合計人数(区分)

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	0人	125	34.5	35.3	35.3
	1-9人	101	27.9	28.5	63.8
	10-29人	61	16.9	17.2	81.1
	30人-	67	18.5	18.9	100.0
	合計	354	97.8	100.0	
欠損値	システム欠損値	8	2.2		
合計		362	100.0		

Q4㉡ 学生の海外送り出しの問題点

	Name	Count	Pct of Responses	Pct of Cases
送り出し問題点（応募者少数）	Q4.㉡1	146	17.5	52.7
送り出し問題点（学習継続性に難）	Q4.㉡2	43	5.2	15.5
送り出し問題点（語学力不足）	Q4.㉡3	206	24.7	74.4
送り出し問題点（応募者の学科の偏り）	Q4.㉡4	60	7.2	21.7
送り出し問題点（危機管理体制の不備）	Q4.㉡5	122	14.6	44.0
送り出し問題点（学部教員の協力不足）	Q4.㉡6	33	4.0	11.9
送り出し問題点（就職活動への支障）	Q4.㉡7	76	9.1	27.4
送り出し問題点（事務局の負担増）	Q4.㉡8	51	6.1	18.4
送り出し問題点（単位認定困難）	Q4.㉡9	70	8.4	25.3
送り出し問題点（その他）	Q4.㉡10	26	3.1	9.4
	Total responses	833	100.0	300.7

85 missing cases; 277 valid cases

Q5 日本の留学生交流政策への意見・提言（自由記述回答）

Q5 日本の留学生交流政策への意見・提言の要約分類（比較的多い意見のみ）

事項	記述内容の要約	件数
政府への要望	<p>新たな政策を早急に提示してほしい。</p> <p>国費留学生が国立大に集中しすぎる。</p> <p>国費留学生を増加すべき。</p> <p>政府の財政支援の拡大。</p> <p>相変わらず受け入れ偏重。</p>	12
大学の受け入れ体制	<p>ミッションステートメントが不可欠</p> <p>組織的な留学生受け入れ戦略が重要</p> <p>全学横断的な組織体制が必要</p> <p>定員確保のための受け入れでは駄目</p> <p>サポートの充実、支援体制の拡充</p> <p>複数の大学でコンソーシアム体制を組む</p>	28
教職員の課題	<p>国立大学の教職員の意識改革</p> <p>事務の専門性の重視</p> <p>留学生専門担当教員の増員</p> <p>留学生専門担当教員の待遇改善、</p> <p>留学生専門担当教員の昇格人事の問題</p>	5
教育の充実	<p>英語開講科目の拡大</p> <p>大学入学前の語学力強化に取り組むべき</p> <p>日本語教育の充実</p> <p>教育全体の国際化が必要</p>	5
奨学金・経済問題	<p>大学独自の奨学金による支援</p> <p>私費留学生の生活補助の向上</p> <p>奨学金の拡充・増額</p> <p>アジアとの所得格差に配慮</p> <p>金銭面で行き詰まり帰国する学生も多い</p>	24

Q5 留学交流への自由意見 /意見・提言の全回答 (q51/q52/q53)

q51 留学交流への自由意見1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	300	82.9	82.9	82.9
アジアと日本との所得格差が大きい	1	.3	.3	83.1
アジア諸国への注目	1	.3	.3	83.4
サポート体制の支援増大要望	1	.3	.3	83.7
より多彩な国・地域との受入れ、送り出し	1	.3	.3	84.0
欧米先進地域への短期留学や	1	.3	.3	84.3
海外に発信する英語による情報が少なすぎる	1	.3	.3	84.5
外国人留学生の質の向上	1	.3	.3	84.8
学内の経済的支援と	1	.3	.3	85.1
教育が「産業」としての視点で進んでいる	1	.3	.3	85.4
教育全体の国際化が重要	1	.3	.3	85.6
近隣大学間の強化が必要	1	.3	.3	85.9
経済的負担が大きい	1	.3	.3	86.2
現状維持で十分	1	.3	.3	86.5
行政が明確な視点を持ってない	1	.3	.3	86.7
国際交流の促進が大事	1	.3	.3	87.0
国際情勢を気にかける	1	.3	.3	87.3
国費の留学生が国立大学に集中する傾向あり	1	.3	.3	87.6
国費留学生の国内採用を廃止すべき	1	.3	.3	87.8
国費留学生の増、受け入れ態勢の充実。	1	.3	.3	88.1
国立大学が国民の期待に応えるべ	1	.3	.3	88.4
今後は量より質が重要	1	.3	.3	88.7
支援体制の拡充策を図るべき	1	.3	.3	89.0
私費は学費の免除申請多い	1	.3	.3	89.2
私費留学生の生活補助の向上	1	.3	.3	89.5
事務の専門性、担当教員の拡充	1	.3	.3	89.8
受入→宿舍面でのサポート、経済面での援助	1	.3	.3	90.1
受入には宿舍・奨学金の援助が必要	1	.3	.3	90.3
受入れについては留学生用宿舍の拡充を期待	1	.3	.3	90.6
受入れに関しては量から質への転換	1	.3	.3	90.9
受入れは、8割近くアジア圏からの学生が占	1	.3	.3	91.2
受入れ対象国の選定や学生の質の検討が必要	1	.3	.3	91.4
奨学金、住居などの支援策の拡大	1	.3	.3	91.7
奨学金、住居などの受入れ態勢不十分	1	.3	.3	92.0
奨学金の充実が望まれる	1	.3	.3	92.3
奨学金支給人数の増加を求む	1	.3	.3	92.5
奨学金制度の拡充を望む	1	.3	.3	92.8
奨学金制度の充実が必要	1	.3	.3	93.1
奨学金制度を充実させなければならない	1	.3	.3	93.4
奨学金制度等の整備が急務	1	.3	.3	93.6
新設大学のため留学生交流対策無し	1	.3	.3	93.9
人数は計画的に増えている	1	.3	.3	94.2
成績等に対する判断は大学側に任せてほしい	1	.3	.3	94.5
送り出しに関する奨学金の枠を増やして欲し	1	.3	.3	94.8
他大学との交流状況を参考に、改善点を整理	1	.3	.3	95.0
短期留学生の奨学金制度見直しが必要	1	.3	.3	95.3
定員確保のための留学生受入れでは駄目	1	.3	.3	95.6
独立行政法人化に伴う大学組織の改変によっ	1	.3	.3	95.9
日本と中国の経済格差のため入国拒否有	1	.3	.3	96.1
日本の留学生対策は、相変わらず受入偏重。	1	.3	.3	96.4
日本語教育の充実	1	.3	.3	96.7
日本人学生の送り出しに対し	1	.3	.3	97.0
日本人学生の派遣補助も手厚くして欲しい	1	.3	.3	97.2
日本人学生の留学先関心の矛先が過度に米国	1	.3	.3	97.5
不法滞在増加の反動で入国が困難になった	1	.3	.3	97.8
募集、試験などを共同で行える機関の設置	1	.3	.3	98.1
要財政的支援の拡大	1	.3	.3	98.3
留学生の特別入試制度なし	1	.3	.3	98.6
留学生を他大学よりも多く受け入れている大学	1	.3	.3	98.9
大学4年間における留学生交流は、時間的に	1	.3	.3	99.2
留学生が増えその為に起こる問題に	1	.3	.3	99.4
留学生送り出しの為に配分枠の拡充が必要	1	.3	.3	99.7
良質な外国人学生の受入れと	1	.3	.3	100.0
合計	362	100.0	100.0	

q52 留学交流への自由意見2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	316	87.3	87.3	87.3
アフリカも対象地域として重視すべき	1	.3	.3	87.6
インターンシップ、留学生の受入を今後模索	1	.3	.3	87.8
そして充実した留学生交流をしていきたい	1	.3	.3	88.1
ミッションステートメントの実現化が不可欠	1	.3	.3	88.4
もっと多くの留学生が受給者となるように	1	.3	.3	88.7
英語開講科目の拡大	1	.3	.3	89.0
応募できる奨学金は少なくその枠は限られて	1	.3	.3	89.2
学習時間の確保が困難	1	.3	.3	89.5
学費の減免をせざるを得ない	1	.3	.3	89.8
危機管理マニュアルの作成	1	.3	.3	90.1
経済的支弁が安易な経済振興地へシフト	1	.3	.3	90.3
公営住宅・民間アパートに係る期間保障充実	1	.3	.3	90.6
国策として履修要項などを日・英両方で	1	.3	.3	90.9
国費は人物の評価ができない	1	.3	.3	91.2
受入数は増加しているが制度数は横ばい	1	.3	.3	91.4
授業の充実	1	.3	.3	91.7
奨学金の決定も優秀な学生に配分されるべき	1	.3	.3	92.0
奨学金予算が少なすぎる	1	.3	.3	92.3
新たな方向の提示が求められる	1	.3	.3	92.5
世界から勤勉な学生を集める実力が必要	1	.3	.3	92.8
全学横断的な組織体制設備	1	.3	.3	93.1
組織的な留学生受入れ戦略が重要	1	.3	.3	93.4
送り出しについては奨学金の拡充を期待	1	.3	.3	93.6
送り出しは国・自治体・大学の連携が重要	1	.3	.3	93.9
送り出しをもっと積極的な支援策が必要	1	.3	.3	94.2
送出→奨学金等の援助が不足している	1	.3	.3	94.5
送出しには奨学金の援助が不足	1	.3	.3	94.8
卒業生ネットワークの構築	1	.3	.3	95.0
大学だけでは対処できない	1	.3	.3	95.3
大学の受入れ体制を見ながらでなければ	1	.3	.3	95.6
大学独自の交流施策に対して奨学金支援の	1	.3	.3	95.9
大学入学前の語学力強化に取り組む必要があ	1	.3	.3	96.1
単位互換制度の単純化	1	.3	.3	96.4
中学・高校で必ず海外留学などする	1	.3	.3	96.7
中国からが偏重している	1	.3	.3	97.0
特にアジア方面への留学に対しては、地域に	1	.3	.3	97.2
日本の教育機関の一つとして	1	.3	.3	97.5
日本人学生の送り出しを活性化させ	1	.3	.3	97.8
派遣についてはカリキュラム上の問題を	1	.3	.3	98.1
複数の大学でコンソーシアム体制	1	.3	.3	98.3
物心両面から援助する	1	.3	.3	98.6
米国留学査証取得に関する手続き緩和	1	.3	.3	98.9
留学生交流に頼らない政策を推進すべき	1	.3	.3	99.2
留学生交流は今後の検討課題	1	.3	.3	99.4
留学生宿舎や専門担当教員を増加すべき	1	.3	.3	99.7
良質な宿舎の確保	1	.3	.3	100.0
合計	362	100.0	100.0	

q53 留学交流への自由意見3

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	333	92.0	92.0	92.0
1年留学しても4年間で卒業できるシステム	1	.3	.3	92.3
これを起爆剤としてグローバル化の推進へ	1	.3	.3	92.5
コンソーシアム形式での留学生受入れ	1	.3	.3	92.8
サポートの充実	1	.3	.3	93.1
していく必要がある	1	.3	.3	93.4
つまり英語による教育の普及	1	.3	.3	93.6
の働きかけを希望	1	.3	.3	93.9
海外拠点の活用	1	.3	.3	94.2
学生部の交換留学を支援する奨学金充実させ	1	.3	.3	94.5
金銭面で行き詰り帰国する学生も多い	1	.3	.3	94.8
公的な機関の設立希望	1	.3	.3	95.0
公的な留学生宿舍の安定的な提供	1	.3	.3	95.3
国は大胆な政策を	1	.3	.3	95.6
国立大学教職員の意識改革	1	.3	.3	95.9
私学の経営に影響を及ぼすのではないか	1	.3	.3	96.1
受入れ以上に体系性を持った計画が必要	1	.3	.3	96.4
十分な学生寮を持っていないことも問題	1	.3	.3	96.7
十分検討する必要がある	1	.3	.3	97.0
出すことを義務付けてはどうか	1	.3	.3	97.2
奨学金制度充実が急務	1	.3	.3	97.5
政策が早急に欲しい	1	.3	.3	97.8
専門教育教員や留学生指導担当教員の待遇改	1	.3	.3	98.1
送り出しに対する国の援助が少ない	1	.3	.3	98.3
卒業・終了後の支援施策の充実	1	.3	.3	98.6
大学に責任を取らせる傾向が心配	1	.3	.3	98.9
文部科学省等の支援が必要	1	.3	.3	99.2
方向性を見出せずにいる	1	.3	.3	99.4
留学生の拡大で、途上国の親日派を増やせる	1	.3	.3	99.7
留学生や担当者にとって良い結果を招かない	1	.3	.3	100.0
合計	362	100.0	100.0	

